

## 14. 所外発表論文等

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
「えびすとら」の復刊にあたって	山内泰之	えびすとら	建築研究所	Vol. 33	H18年4月
鉄骨建設業協会設立25周年に寄せて 「建基法に対する権利と責任」	山内泰之	鋼構造ジャーナル	鋼構造出版	No. 1250, p.30	H18年5月
監修にあたって	山内泰之	木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル	日本木造住宅産業協会		H18年10月
21世紀鋼構造フォーラム成果発表に寄せて	山内泰之	鋼構造シンポジウム2006	日本鋼構造協会	2006 プロシーディング	H18年11月
創立60周年を迎え、新たな決意を	山内泰之	創立60周年記念誌、建築研究所この10年のあゆみ	建築研究所		H18年11月
2007年の課題と方針	山内泰之	鋼構造ジャーナル	鋼構造出版	No.1281 p.13	H19年1月
梁型枠の拘束条件がフラットデッキの曲げ耐力に及ぼす影響	○小柳光生, 伊藤 弘, 西山 功, 濱崎 仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.379-380	H18年9月
非構造部材の耐震性	○伊藤 弘	建築士のための講習会テキスト	日本建築士会連合会	p.268-273	H18年11月
全国の住宅80戸を対象としたエネルギー消費量の長期詳細調査ー対象住宅の属性と用途別エネルギー消費量ー	○村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 田中俊彦(東京電力), 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 赤林伸一(新潟大学), 井上隆(東京理科大), 飯尾昭彦(日本女子大), 銚井修一(京都大学), 尾崎明仁(北九州市立大学), 石山洋平(新潟大学)	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	No.603, p93-100	H18年5月
住宅のピーク電力に関する調査研究ー住宅エネルギー消費実態の全国調査に基づく分析ー	○吉野博(東北大学), 村上周三(慶応大学), 赤林伸一(新潟大学), 坊垣和明, 田中俊彦(東京電力), 羽山広文(北海道大学), 尾崎明仁(北九州市立大学), 菅原華子(東北大学)	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	No.610, p99-106	H18年12月
蓄電装置を組み込んだ住宅用エネルギーシステムの開発	○坊垣和明, 三井克司(パワーシステム)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会		H18年9月

注) ○は主担当者を表す

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
全国の住宅を対象としたエネルギー消費の実態に関する調査研究 その1 暖冷房換気・給湯エネルギー消費量について	○坂口淳(県立新潟女子短期大学), 村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 三浦尚志(建築研究所), 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 井上隆(東京理科大), 尾崎明仁(北九州市立大学), 石山洋平(新潟大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.187-p.188	H18年9月
全国の住宅を対象としたエネルギー消費の実態に関する調査研究 その2 冷蔵庫の電力消費量について	○宝里智洋(新潟大学), 村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 三浦尚志(建築研究所), 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 坂口淳(県立新潟女子短期大学), 飯尾昭彦(日本女子大), 尾崎明仁(北九州市立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.189-p.190	H18年9月
全国の住宅を対象としたエネルギー消費の実態に関する調査研究 その3 各種家電機器のエネルギー消費量について	○富岡誠子(新潟大学), 村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 三浦尚志(建築研究所), 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 坂口淳(県立新潟女子短期大学), 飯尾昭彦(日本女子大), 尾崎明仁(北九州市立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.191-p.192	H18年9月
全国の住宅を対象としたエネルギー消費の実態に関する調査研究 その4 住宅で消費される待機電力について	○石山洋平(新潟大学), 村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 三浦尚志(建築研究所), 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 坂口淳(県立新潟女子短期大学), 井上隆(東京理科大), 尾崎明仁(北九州市立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.193-194	H17年9月
全国の住宅を対象としたエネルギー消費の実態に関する調査研究 その5 ニューラルネットワークによる住宅用途別エネルギー消費量の構造解析	○謝静超, 吉野博(東北大学), 村上周三(慶応大学), 坊垣和明, 三浦尚志(建築研究所), 田中俊彦(東京電力), 羽山広文(北海道大学), 赤林伸一(新潟大学), 井上隆(東京理科大), 尾崎明仁(北九州市立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学Ⅱ, p.195-196	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
環濾過型空気清浄ユニット併用型換気システムの化学物質除去性能に関する研究	○佐々木俊, 野崎淳夫(東北文化学園大), 橋本康弘(藍野総合研究所), 小名秋人, 長友良久, 橋口裕文(大成建設), 桑沢保夫, 大澤元毅, 坊垣和明	第15回日本臨床環境医学会予稿集	日本臨床環境医学会		H18年7月
2章 住まいで使われるエネルギーはどのくらい 2-1 用途別エネルギー消費の地域比較	日本建築学会叢書「省エネ住宅とスマートライフでストップ地球温暖化」編集委員会	日本建築学会叢書4 省エネ住宅とスマートライフでストップ地球温暖化	日本建築学会	p30-47	H18年10月
PROPOSAL FOR SAFER BUILDINGS AND HOUSING AGAINST EARTHQUAKE IN DEVELOPING COUNTRIES <Learning from Northern Pakistan Earthquake 2005>	榑府龍雄, 犬飼瑞郎	Proceedings, First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology	European Conference on Earthquake Engineering and European Seismological Commission	CD-ROM P407B	H18年9月
BRI Initiative on Housing Safety to Mitigate Earthquake Disasters in Collaboration with Research Institutes	榑府龍雄	住宅耐震化プロジェクト専門家会議報告書	国連地域開発センター		H19年3月
2005年パキスタン地震建築物被害調査 その1 被害概要	犬飼瑞郎, 榑府龍雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会		H18年8月
2005年パキスタン地震建築物被害調査 その2 主な被害とパキスタン建築基準	榑府龍雄, 犬飼瑞郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会		H18年8月
国際会議報告「地震防災に関する東京国際ワークショップ2006」	榑府龍雄	震災予防	震災予防協会	2007年3月号, P15-19	H19年3月
開発途上国の住宅耐震化のための新たな取り組み	榑府龍雄	建築防災	日本建築防災協会	H18年12月号, P29-32	H18年12月
インドネシア、ジャワ島中部地震(2006年5月)の現地調査報告	榑府龍雄	住宅	日本住宅協会	H18年8月号, P38-47	H18年8月
インドネシア、ジャワ島中部地震(2006年5月)の現地調査報告概要	榑府龍雄	建築の研究	建築研究振興協会	H18年8月号, P1-4	H18年8月
一般市民の防災意識向上のための情報提供活動について<独立行政法人建築研究所の広報活動の取り組み>	榑府龍雄	建築防災	日本建築防災協会	H18年8月号, P41-44	H18年8月
地震防災についての一般市民への情報提供活動について<独立行政法人建築研究所の広報活動の取り組み>	榑府龍雄	住宅	日本住宅協会	H18年6月号, P83-89	H18年6月
2004年スマトラ沖地震被災地(バンダアチェ)の復興状況、復興事業の動向について<世界銀行担当事業を中心>	榑府龍雄	住宅	日本住宅協会	H18年5月号, P56-70	H18年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
開発途上国の組構造住宅の地震被害軽減に向けた取り組みの事例紹介	榎府龍雄, 大場悟	住宅	日本住宅協会	H18年4月号, P50-65	H18年4月
生起確率を考慮した地域地震動に基づく性能設計と評価の事例	○藤堂正喜, 大川出, 壇一男	第12回日本地震工学シンポジウム	日本地震学会		H18年11月
地震観測に基づく建物地盤系動特性の総合評価に関する研究 その4 新しい有効入力動評価指標の提案	○川島学(東京理科大), 大川出, 鹿嶋俊英, 井口道雄	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.449-450	H18年9月
滑り支承を用いた免震建物の振動台実験 その4 接線方向の摩擦係数に関する実験結果	○三山剛史(フジタ), 大川出, 井上波彦, 増田圭司, 松本喜代隆, 稲井慎介, 加藤貴司	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.595-596	H18年9月
滑り支承を用いた免震建物の振動台実験 その5 三次元加振実験結果と応答解析の比較	○増田圭司(フジタ), 大川出, 井上波彦, 三山剛史, 松本喜代隆, 稲井慎介, 加藤貴司	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.597-598	H18年9月
滑り支承を用いた免震建物の振動台実験 その6 固着実験とシミュレーション解析	○稲井慎介(戸田建設), 大川出, 井上波彦, 松本喜代隆, 三山剛史, 増田圭司, 加藤貴司	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.599-600	H18年9月
MRダンパを用いたセミアクティブ免震建物に関する研究 その16 制御系設計と2方向加振実験結果	○金川基(西松建設), 西村秀和, 大川出, 井上波彦, 渡壁守正, 伊藤嘉朗, 龍神弘明, 中村佳也, 仲宗根淳, 長屋雅文, 荒武宗伸	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.641-642	H18年9月
2層化されたセミアクティブ免震システムの基礎実験 その1 実験概要と制御系設計	○西村秀和(千葉大), 荒武宗伸, 渡壁守正, 井上波彦, 大川出, 龍神弘明, 中村佳也, 仲宗根淳, 長屋雅文, 金川基, 稲井慎介	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.643-644	H18年9月
2層化されたセミアクティブ免震システムの基礎実験 その2 実験とシミュレーション解析による検証	○渡壁守正(戸田建設), 西村秀和, 荒武宗伸, 井上波彦, 大川出, 龍神弘明, 中村佳也, 仲宗根淳, 長屋雅文, 金川基, 稲井慎介	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.645-646	H18年9月
複数層に配置されたセミアクティブダンパによる多自由度構造物の制振 その1 実験概要とセミアクティブダンパのモデル化	○荒武宗伸(千葉大), 西村秀和, 渡壁守正, 大川出, 井上波彦, 龍神弘明, 中村佳也, 仲宗根淳, 長屋雅文, 金川基, 稲井慎介	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.671-672	H18年9月
複数層に配置されたセミアクティブダンパによる多自由度構造物の制振 その2 実験とシミュレーション解析による検証	○仲宗根淳(熊谷組), 西村秀和, 荒武宗伸, 渡壁守正, 大川出, 井上波彦, 龍神弘明, 中村佳也, 金川基, 長屋雅文, 稲井慎介	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	p.673-674	H18年9月
建築物における強震観測の現状	○大川出	日本建築学会大会振動PD	日本建築学会	p.3-8	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Questionary Survey to Inhabitant's Impression on Performance of Seismically Isolated Buildings in the 2004 Mid Niigata Earthquake of Japan	Masanori Iiba, Tatsuya Azuhata, Namihiko Inoue (NILIM), Mitsumasa Midorikawa (Hokkaido Univ.)	Procs. of the 8th U.S. National Conference on Earthquake Engineering	The Earthquake Engineering Reserch Institute	Paper No.407	H18年4月
Peformance of A Seismic Isolated Building in the 2004 Niigata-Ken Chuetu Earthquake	Masanori Iiba, Masatoshi Tamari, Takashi Tokita (Mitsubishi Jisho Sekkei), Shinichiro Kawamoto, Tsutomu Komuro (Taisei Corporation), Hiroshi Fukuyama (BRI)	Procs. of the 8th U.S. National Conference on Earthquake Engineering	The Earthquake Engineering Reserch Institute	Paper No.815	H18年4月
「都市地域の社会基盤・施設の防災性能評価・災害軽減技術の開発」の概要	飯場正紀	建設マネジメント技術	経済調査会	2006.8月号 p.16-19	H18年8月
低コスト・小型地震計を用いた戸建て住宅の地震動観測	阿部秋男(東京ソイルルサーチ), 飯場正紀	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造II p.307-308	H18年9月
基礎構造に作用する地震力の考え方に関する既往研究の整理	許斐信三(日本設計), 飯場正紀	日本建築学会大会PD(大断面RC基礎部材の強度・変形性能)資料集	日本建築学会	p.3-13	H18年9月
常時微動を利用した住宅建物の動的相互作用効果の評価	飯場正紀, 藤井 睦(鴻池組), 小山 信(建研), 境茂樹(ハザマ), 渡壁守正, 保井美敏(戸田建設)	第12回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	No.0141 p.570-573	H18年11月
戸建住宅における免震技術	飯場正紀	第12回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	No.S1-8 p.70-76	H18年11月
2004年新潟県中越地震における免震建築物の対地震性能に関する建築物利用者へのアンケート調査	飯場正紀, 小豆畑達哉, 井上波彦(国総研), 緑川光正(北大)	日本地震工学会論文集	日本地震工学会	Vol.6, No.4 p.19-37	H18年11月
プロジェクト研究「都市地域の社会基盤・施設の防災性能評価・災害軽減技術の開発」	飯場正紀	土木技術資料	土木研究センター	Vol.48, No.11 p.11-12	H18年11月
上部構造・基礎構造への地震作用の影響要因	飯場正紀	第8回構造物と地盤の動的相互作用シンポジウム資料集	日本建築学会	p.91-106	H18年12月
低コスト・小型地震計の性能確認と戸建て住宅の地震時挙動観測への適用	飯場正紀, 阿部秋男(東京ソイルリサーチ), 花井勉, 皆川隆之(えびす建築研究所)	日本地震工学会論文集	日本地震工学会	Vol.7, No.2	H19年3月
実大振動実験と許容応力度設計	河合直人	建築技術	建築技術	4月号, p162-p164	H18年4月
地震に克つ住宅技術	河合直人	ハウジングトリビューン	創樹社	No.307, p56-p59	H18年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
木質ハイブリッド構造の3分の1模型 振動実験	河合直人	NPO 木の建築	特定非営利活 動法人木の建 築フォーラム	第15号, p40-p43	H18年8月
Seismic Dampers for Rehabilitating Vulnerable Japanese Wood Houses	○H. Isoda(信州大), H. Okada, N. Kawai	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Influence of Insufficient Joints on the Shear Capacity of Frames	○N. Kawai, Y. Araki, M. Koshihara, H. Isoda	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Shaking Table Test and Earthquake Response Monitoring of Traditional Japanese Timber Pagoda	○K. Fujita(首都大), N. Kawai, C. Minowa, M. Koshihara, K. Chiba	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Performance-based Structural Design for Wood Buildings in Japan	○N. Kawai, H. Isoda, I. Sakamoto, H. Okada	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Dynamic Characteristics of Japanese Pre-modern Five-storied Pagodas	○N. Kawai, C. Minowa, H. Maekawa, T. Hanazato	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Earthquake Hazard Mitigation of Existing Wood Houses -Outline of Research Project-	○C. Minowa(防災科研), I. Sakamoto, Y. Suzuki, F. Kamiya, N. Kawai, T. Miyake, H. Isoda, T. Tsuchimoto, M. Koshihara, I. Nakamura, H. Shimizu	Conference Proceedings, 9th WCTE		CD-ROM	H18年8月
Which Seismic Behavior Factor for Multi-Storey Buildings made of Cross-Laminated Wooden Panels?	○A. Ceccotti (CNR- IVALSA), M. Follesa, M. Lauriola, C. Sandhaas, C. Minowa, N. Kawai, M. Yasumura	CIB-W18 Proceedings Meeting 39	CIB-W18	39-15-4 p1-p8	H18年8月
E-ディフェンスにおける倒壊実験 用の既存木造住宅の耐震診断と耐震 補強	○五十田博(信州大), 河合 直人, 佐久間順三	建築防災	日本建築防災 協会	9月号, p11-p17	H18年9月
E-ディフェンスにおける既存木造 住宅の倒壊実験	○榎本敬大(国総研), 河合 直人, 中川貴文, 杉本健一, 鈴木憲太郎, 青木謙治	建築防災	日本建築防災 協会	9月号, p18-p24	H18年9月
木質複合建築構造の模型振動台実験	○河合直人, 五十田博, 腰 原幹雄, 箕輪親宏, 荒木康 弘	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C-1 構造III, p169-p170	H18年9月
在来軸組構法せっこうボード耐力壁 の面内せん断性能	○岡部実(ベターリビング), 河合直人	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C-1 構造III, p215-p216	H18年9月
板倉構法用落とし込み板壁の面内せん断性能	○杉本健一(森林総研), 軽 部正彦, 安藤邦廣, 稲山正 弘, 大橋好光, 河合直人	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C-1 構造III, p249-p250	H18年9月
既存木造住宅の耐震性向上に関する 総合的研究その52 振動台実験を実施 した建物の接合部の構造性能	○村知朋和(信州大), 山福 若菜, 五十田博, 荒木康弘, 腰原幹雄, 河合直人	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C-1 構造III, p363-p364	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
既存木造住宅の耐震性向上に関する総合的研究その53 制振装置付き壁を併用した木造耐力壁の耐震性能	○市村直也(エスバイエル), 岡田恒, 河合直人, 五十田博	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p365-p366	H18年9月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験その5 被災後に補修された建物の性能(震災復旧実験)	○阪田一史(信州大), 三宅辰哉, 平野茂, 河合直人, 腰原幹雄, 箕輪親宏, 五十田博	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p377-p378	H18年9月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験その6 震災復旧実験の要素実験	○中村晋也(信州大), 阪田一史, 三宅辰哉, 平野茂, 河合直人, 腰原幹雄, 箕輪親宏, 五十田博	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p379-p380	H18年9月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験その8 移築補強・無補強実験の目的と概要	○榎本敬大(国総研), 坂本功, 箕輪親宏, 河合直人, 五十田博, 腰原幹雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p381-p382	H18年9月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験その12 移築補強・無補強試験体実験の補強前耐震診断	○上角充広(信州大), 佐藤友彦, 榎本敬大, 河合直人, 佐久間順三, 五十田博	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p389-p390	H18年9月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験その13 移築補強・無補強試験体実験の補強計画と診断法の検証	○佐藤友彦(信州大), 上角充広, 榎本敬大, 河合直人, 佐久間順三, 五十田博	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p391-p392	H18年9月
実大木造住宅の振動台実験手法に関する研究その16 木質接着複合パネルを用いた軸組構法実験概要	○大木洋一郎(エスバイエル), 河合直人, 笠井一徳, 佐野郁夫, 橋本敏男, 五十田博, 伊藤嘉則, 赤城立也	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p415-p416	H18年9月
実大木造住宅の振動台実験手法に関する研究その17 実験結果	○赤城立也(建材試験センター), 河合直人, 橋本敏男, 五十田博, 伊藤嘉則, 大木洋一郎, 笠井一徳, 佐野郁夫	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p417-p418	H18年9月
実大木造住宅の振動台実験手法に関する研究その18 層せん断力-層間変形角曲線	○伊藤嘉則(建材試験センター), 河合直人, 橋本敏男, 五十田博, 赤城立也, 大木洋一郎, 笠井一徳, 佐野郁夫	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p419-p420	H18年9月
伝統的木造建築物の振動特性その14 中山法華経寺五重塔の振動実験	○前川秀幸(能開総大), 河合直人, 花里利一, 箕輪親宏, 松留慎一郎, 道場信義	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p467-p468	H18年9月
五重塔の耐震性に関する縮小模型実験その5 静的水平加力試験に基づく心柱の影響	○藤田香織(首都大), 千葉一樹, 腰原幹雄, 河合直人, 前川秀幸, 杉本健一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 構造III, p515-p516	H18年9月
壁量設計の成り立ち	河合直人	建築技術	建築技術	10月号, p96-p99	H18年10月
木材を利用した耐火構造の技術開発「木質複合建築構造技術の開発」	河合直人	建設物価	建設物価調査会	11月号, p24-p30	H18年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
大型三次元震動台を活用した既存木造住宅の耐震性向上に関する研究 その2 耐震診断法の検証 ー現状診断と補強後診断ー	○五十田博(信州大), 佐藤友彦, 腰原幹雄, 槌本敬大, 河合直人, 三宅辰哉, 箕輪親宏, 坂本功	第12回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	CD-ROM	H18年11月
実大三次元震動台を活用した既存木造住宅の耐震性向上に関する研究 その1 移築補強・無補強試験体の倒壊挙動	○槌本敬大(国総所), 坂本功, 箕輪親宏, 河合直人, 五十田博, 三宅辰哉, 杉本健一, 腰原幹雄	第12回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	CD-ROM	H18年11月
Seismic Behavior of Concrete Columns Reinforced with Polyacetal-fiber Filaments	○Iihoshi, C., Tanaka, H., Sato, Y. and Fukuyama, H	Proceedings of the 2nd International Congress	fib (International Federation for Structural Concrete)	ID10-67	H18年6月
高靱性セメント系複合材料の擬似ひずみ硬化性引張挙動に及ぼす影響因子に関する実験的研究	○諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第605号, p.1-8	H18年7月
2.1.1 目標性能	日本地震工学会・性能規定型耐震設計法に関する研究委員会編	性能規定型耐震設計-現状と課題-	鹿島出版会	p.11-24	H18年6月
ハイブリッド型繊維補強セメント複合材料の破壊特性に及ぼす水セメント比の影響に関する研究	○石原誠一郎, 三橋博三, 福山洋, 諏訪田晴彦	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学協会	Vol.28, No.1, p.377-382	H18年
高靱性繊維補強セメント複合材料によるRC部材のひび割れ損傷防止技術	○福山洋, 磯雅人, 小川敦久, 諏訪田晴彦, 渡辺烈	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.97-100	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究 (その3) 接合部要素に関するせん断実験	○土肥哲生, 渡辺烈, 白井一義, 田子茂, 太田勤, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.555-556	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究 (その4) 間接接合方法を用いた袖壁・方立て壁及び耐震壁補強実験概要	○白井一義, 渡辺烈, 土肥哲生, 田子茂, 太田勤, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.557-558	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究 (その5) 間接接合方法を用いた袖壁・方立て壁及び耐震壁補強実験結果及び考察	○渡辺烈, 白井一義, 土肥哲生, 田子茂, 太田勤, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.559-560	H18年9月
高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 (その9) フレーム構造試験体の製作と実験概要および弾性加振結果	○小杉慎司, 梶原裕樹, 境有紀, 松森泰造, 諏訪田晴彦, 福山洋, 向井智久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.707-708	H18年9月
高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 (その10) フレーム構造試験体の振動実験破壊加振結果および地震応答解析	○梶原裕樹, 小杉慎司, 境有紀, 松森泰造, 諏訪田晴彦, 福山洋, 向井智久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.709-710	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
地震時における曲げ降伏するRC造柱部材の各種限界状態と損傷評価に関する実験的研究, (その3) 実験計画と結果概要	○向井智久, 畑洋和, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.389-390	H18年9月
地震時における曲げ降伏するRC造柱部材の各種限界状態と損傷評価に関する実験的研究, (その4) 損傷過程とエネルギー吸収性能	○畑洋和, 向井智久, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.391-392	H18年9月
鋼管と炭素繊維シートによる既存梁開口部の補強 —プリズム形試験体による圧縮実験—	○中村洋行, 福山洋, 藤本効, 浅野芳伸, 高橋茂治, 加藤貴久, 鈴木英之, 上田正生	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.567-568	H18年9月
ハイブリッド型繊維補強セメント複合材料の曲げ破壊性状に及ぼす水セメント比の影響に関する研究	○石原誠一郎, 三橋博三, 福山洋, 諏訪田晴彦, 立松和彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.287-288	H18年9月
集合住宅向けソフトランディング補強の実用化に関する研究	○勅使川原正臣, 福山洋, 楠浩一, 鈴木明雄, 小田聡, 渡邊友雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.133-136	H18年9月
集合住宅向けソフトランディング補強の実用化に関する研究 (その4 破壊形式の異なる4本の柱からなる縮小モデルによる振動台実験)	○渡邊友雄, 勅使川原正臣, 福山洋, 楠浩一, 向井智久, 諏訪田晴彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造II, p.585-586	H18年9月
高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた縮小フレーム構造の振動実験	○梶原裕樹, 小杉慎司, 境有紀, 松森泰造, 諏訪田晴彦, 福山洋	第12回日本地震工学シンポジウム(2006)	日本地震学会	p.886-889	H18年11月
高靱性セメント系複合材料を用いたダンパー部材のせん断耐力と変形能に影響を及ぼす要因に関する実験および解析的検討 (その1) 高靱性セメント系複合材料を用いたダンパー部材のせん断耐力と変形能に関する研究	○諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第612号, p.171-178	H19年2月
004年台風0416・0418号による大型放射光施設 (Spring-8) の屋根被害	○池内淳子(防災科学研究所), 西村宏昭(日本建築総合試験所), 奥田泰雄, 谷口徹郎(大阪市立大学), 谷池義人(大阪市立大学)	日本風工学会論文集	日本風工学会	Vol.31, No.2, (No.107), p.75-81	H18年4月
台風0422号による伊東市と横浜市の強風被害	○奥田泰雄, 喜々津仁密, 松井正宏(東京工芸大学), 小林文明(防衛大学校)	京都大学防災研究所研究集会17K-01 台風災害の軽減に関する総合討論会-2004年の台風による強風・豪雨による被害の実態解明- 報告書	京都大学防災研究所	p.153-158	H18年4月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
LES Estimation of Environmental Degradation at the Urban Heat Island Due to Densely-arrayed Tall Buildings	○Testuro Tamura. Junichi Nagayama. Kenichi Ohta. Tetsuya Takemi(東京工業大学) and Yasuo Okuda	Abstract of 17th Symposium on Boundary Layers and Turbulence	American Meteorological Society		H18年5月
High Wind Damage to Buildings Caused by Typhoon in 2004	○Y. Okuda, H. Nishimura (日本建築総合試験所), Y. Tamura(東京工芸大学), H. Kikitsu and H. Okada	Proc. of the 38th Joint Meeting of U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects UJNR			H18年5月
実在都市における空間発達型境界層乱流中の大気拡散に関するLES解析	○田村哲郎(東京工業大学), 中山浩成(環境シミュレーション), 奥田泰雄	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	第604号, p.31-38	H18年6月
Microscale Analysis of Severe Winds within the Urban Canopy during a Period of Explosive Cyclogenesis by Coupling Large-Eddy Simulation and Mesoscale Meteorological Models	○Tetsuya Takemi. Tetsuro Tamura. Yasuyuki Takei(東京工業大学) and Yasuo Okuda	Abstracts of CWE2006	日本風工学会	p.165-168	H18年7月
Experimental study on flow and pressure fields over the roof of a cube by PIV measurements	○Shinji Ito(鴻池組), Yasuo Okuda, Hitomitsu Kikitsu, Masamiki Ohashi(国総研), Tetsuro Taniguchi(大阪市立大学) and Yoshihito Taniike(大阪市立大学)	Abstracts of CWE2006,	日本風工学会	p.435-438	H18年7月
LES of Flow over Urban-like Roughness Blocks	○Tsuyoshi Nozu(清水建設), Tetsuro Tamura(東京工業大学), Yasuo Okuda and Satoshi Sanada(鹿島建設)	Abstracts of CWE2006,	日本風工学会	p.573-576	H18年7月
流れと風圧の同時測定による立方体屋根面上流れの時空間構造と風圧特性の評価	○伊藤真二(鴻池組), 奥田泰雄, 大橋征幹(国総研), 喜々津仁密, 谷口徹郎(大阪市立大学), 谷池義人(大阪市立大学)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第607号, p.39-44	H18年9月
様々な地表面粗度形状を再現した実在都市域のLESによる風速の鉛直分布評価	○岸田岳士(風工学研究所), 田村哲郎(東京工業大学), 奥田泰雄, 喜々津仁密	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.137-138	H18年9月
ステレオPIVによって測定された変動風のLESへの適用	○黒田真樹(東京工業大学), 田村哲郎(東京工業大学), 奥田泰雄, 大橋征幹(国土技術政策総合研究所), 喜々津仁密	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.139-140	H18年9月
立方体屋根面の流れと風圧の同時POD解析	○伊藤真二(鴻池組), 奥田泰雄, 大橋征幹(国土技術政策総合研究所), 喜々津仁密, 谷口徹郎(大阪市立大学), 谷池義人(大阪市立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.143-144	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
航空機レーザー測量による都市内の緑被抽出手法に関する検討 その4 緑被面積と緑の体積の関係	○大橋征幹(国総研), 奥田泰雄, 喜々津仁密	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1, p.487-488	H18年9月
高層建物群がもたらす後流域の予測 その2 新宿副都心を対象としたLESによる予測手法の検討	○片岡浩人(大林組), 田村哲郎(東京工業大学), 奥田泰雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-2, p.813-814	H18年9月
2004年の強風による被害概要	○奥田泰雄	強風災害シンポジウム「2004年の強風災害とその教訓」	日本建築学会	p.5-8	H18年9月
報告・日本風工学会平成18年度年次発表会強風災害パネルディスカッション	○奥田泰雄	日本風工学会誌	日本風工学会	第31巻第4号(通号第109号), p.229-230	H18年10月
報告・日米風工学ワークショップ	○奥田泰雄	日本風工学会誌	日本風工学会	第31巻第4号(通号第109号), p.237-238	H18年10月
都市細密データより地表被覆形状を再現した実在都市域における風速の鉛直分布 -LESによる検討-	○岸田岳士(風工学研究所), 田村哲郎(東京工業大学), 奥田泰雄, 喜々津仁密	第19回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会ほか	第19回, p.37-42	H18年12月
LESとRANSによる高層建物群後流域の予測評価	○片岡浩人(大林組), 田村哲郎(東京工業大学), 奥田泰雄, 大橋征幹(国総研)	第19回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会ほか	第19回, p.73-78	H18年12月
強風被災度ランク	○奥田泰雄, 喜々津仁密, 西村宏昭(日本建築総合試験所)	第19回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会ほか	第19回, p.223-228	H18年12月
2006年佐呂間町竜巻 被害調査報告	○奥田泰雄, 喜々津仁密, 村上知徳	ビルディングレター	日本建築センター	p.75-86	H19年1月
特集「建築物的『非建築物』の耐風設計の現状と課題」, 建築基準法の適用を受ける建築物や工作物	○奥田泰雄, 喜々津仁密	日本風工学会誌	日本風工学会	Vol.32, No.1 (No.110), p.5-8	H19年1月
2006年佐呂間町竜巻 被害調査報告 2006年11月21日	○奥田泰雄, 喜々津仁密, 村上知徳	日本金属屋根協会 金属屋根 施工と管理	日本金属屋根協会	No.236, p.2-12	H19年2月
台風0613号による飯塚文化施設(イズカコスモスコモン)の屋根被害	○西村宏昭(日本建築総合試験所), 奥田泰雄, 喜々津仁密	文部科学省科学研究費特別研究促進費「2006年台風13号に伴う暴風・竜巻・水害の発生機構解明と対策に関する研究」報告会講演要旨集	九州大学農学部	p.65-70	H19年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
台風0613号による飯塚文化施設（イズカコスモスコモン）の屋根被害	○西村宏昭(日本建築総合試験所), 奥田泰雄, 喜々津仁密	平成18年度科学研究費補助金「2006年台風13号に伴う暴風・竜巻・水害の発生機構解明と対策に関する研究」(研究代表者:真木太一)報告書	九州大学農学部	p.87-92	H19年3月
延岡竜巻による建築物被害の評価	○奥田泰雄, 村上知徳, 喜々津仁密	平成18年度科学研究費補助金「2006年台風13号に伴う暴風・竜巻・水害の発生機構解明と対策に関する研究」(研究代表者:真木太一)報告書	九州大学農学部	p.207-214	H19年3月
建築物被害と直後の行政対応について	○奥田泰雄, 喜々津仁密, 村上知徳	平成18年度科学研究費補助金「北海道佐呂間町で発生した竜巻による甚大な災害に関する調査研究」(研究代表者:田村幸雄)研究成果報告書	東京工芸大学	p.106-117	H19年3月
High Wind Damage to Buildings in Japan by Typhoons in 2004	○Hiroaki Nishimura(日本建築総合試験所), Yasuo Okuda and Yukio Tamura(東京工芸大学)	Proceedings of The 4th Workshop on Wind Engineering, 2006.7	Task Committee D, U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects, UJNR	p.41-48	H19年3月
Microscale and Microscale Analysis of Cyclone-Induced High Winds in the Urban Canopy by Merging Large-Eddy Simulation and Mesoscale Models	○Tetsuya Takemi(東京工業大学), Tetsuro Tamura(東京工業大学), Yasuyuki Takei(東京工業大学) and Yasuo Okuda	Proceedings of The 4th Workshop on Wind Engineering, 2006.7	Task Committee D, U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects, UJNR	p.127-132	H19年3月
Practical Use of LES in Estimation of Wind Velocity Profile in Cities	○Tetsuro Tamura(東京工業大学), Azuma Okuno(東京工業大学), Yasuo Okuda and Hitomitsu Kikitsu	Proceedings of The 4th Workshop on Wind Engineering, 2006.7	Task Committee D, U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects, UJNR	p.169-177	H19年3月
関東平野北西部における1984年長野県西部地震の地震動シミュレーション	○山田伸之, 山中浩明, 小山信	第12回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	p.1538-1541	H18年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
建築基準法での限界耐力計算法における表層地盤の取り扱い	小山 信	物理探査	物理探査学会	Vol.59, No.2 p.163-169	H18年4月
Amplitude and age dependent structural properties of an existing building under strong motions	森田高市	8th National Conference on Earthquake Engineering		PaperID656	H18年4月
逐次最小二乗法による多層建築物の地震損傷追跡	濱本卓司(武蔵工大), 森田高市, 相馬澄子(ハザマ)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.603, p.39-46	H18年5月
Crack Detection Methods Using Radio Frequency Identification and Electrically Conductive Materials	Koichi Morita and Kazuya Noguchi (NILIM)	The 3rd International Workshop on Advanced Smart Materials and Smart Structures Technology	ANCRiSST		H18年5月
浮き上がりを生じる多層建築物の地震応答に関する模型振動台実験 その1 試験体及び自由振動	野口和也(国総研), 石原直(国総研), 小豆畑達哉(国総研), 井上波彦(国総研), 森田高市	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.483-484	H18年9月
浮き上がりを生じる多層建築物の地震応答に関する模型振動台実験 その2 振動台実験結果	小豆畑達哉(国総研), 石原直(国総研), 野口和也(国総研), 井上波彦(国総研), 森田高市, 緑川光正(北大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.485-486	H18年9月
2004年新潟県中越地震の余震観測に基づくRC造建築物の振動特性の評価	森田高市, 鹿嶋俊英, 小山信, 飯場正紀, 大川出, 福山洋	第12回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	p.1490-1493	H18年11月
層剛性分布を考慮した多層建築物の浮き上がり地震応答模型実験	石原直(国総研), 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研), 森田高市, 緑川光正(北大)	鋼構造年次論文報告集	日本鋼構造協会	第14巻, p.327-334	H18年11月
RFIDタグ及び導電性塗膜を用いたひび割れ検知センサーの研究	森田高市, 野口和也(国総研)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.24, p.73-76	H18年12月
振動台実験に基づく鉄筋コンクリート造6層建築物の損傷過程の動特性の評価	森田高市, 松森泰造(防災科研)	日本建築学会構造工学論文集	日本建築学会	Vol.53B, p.39-46	H19年3月
三次元角柱の渦励振における揚力発生機構に関する一考察	○喜々津仁密, 奥田泰雄, 大橋征幹(国土技術政策総合研究所), 神田順(東京大学大学院)	第19回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会ほか	p.259-264	H18年12月
Evaluation on Interacting Mechanism between Vibrating Three-dimensional Prism and Fluctuating Wake Field	○Hitomitsu Kikitsu, Yasuo Okuda, Masamiki Ohashi(国土技術政策総合研究所) and Jun Kanda(東京大学大学院)	Abstracts of CWE2006	日本風工学会	p.431-434	H18年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
International comparison of wind tunnel estimates of wind effects on an industrial building model : test-related uncertainties	○W.P.Fritz (NIST), B.Bienkewicz (Colorado state univ.), O.Flamand (CSTB), E.Ho (The Univ. of Western Ontario), H.Kikitsu, C.E.Letchford (Texas Tech. Univ.), C.Bo (Clemson Univ.)	Proceedings of The 4th Workshop on Wind Engineering, 2006.7	Task Committee D, U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects, UJNR	p.51-62	H19年3月
Experimental study on wind flow structures around bluff bodies	○Hitomitsu Kikitsu, Shinji Ito (鴻池組), Yasuo Okuda	Proceedings of The 4th Workshop on Wind Engineering, 2006.7	Task Committee D, U.S.-Japan Panel on Wind and Seismic Effects, UJNR	p.189-197	H19年3月
後流域との相互作用を考慮した三次元振動角柱に作用する揚力特性の評価	○喜々津仁密, 奥田泰雄, 大橋征幹 (国土技術政策総合研究所), 神田順 (東京大学大学院)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.211-212	H18年9月
PIV 測定結果に基づく相互作用現象の実験的評価 後流域との相互作用を考慮した三次元角柱の振動発生機構に関する基礎的研究 (その1)	○喜々津仁密, 奥田泰雄, 大橋征幹 (国土技術政策総合研究所), 神田順 (東京大学大学院)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	p.31-38	H19年2月
ハイブリッド型繊維補強セメント複合材料の曲げ破壊性状に及ぼす水セメント比の影響に関する研究	○石原誠一郎, 三橋博三, 福山洋, 諏訪田晴彦, 立松和彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, p.287-288	H18年9月
集合住宅向けソフトランディング補強の実用化に関する研究 (その4) 破壊形式の異なる4本の柱からなる縮小モデルによる振動台実験	○渡辺友雄, 勅使川原正臣, 福山洋, 楠浩一, 向井智久, 諏訪田晴彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造II, p.585-586	H18年9月
高韌性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 (その9) フレーム構造試験体の製作と実験概要および弾性加振結果	○小杉慎司, 梶原裕樹, 境有紀, 松森泰造, 諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.707-708	H18年9月
高韌性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 (その10) フレーム構造試験体の振動実験破壊加振結果および地震応答解析	○梶原裕樹, 小杉慎司, 境有紀, 松森泰造, 諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.709-710	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
高靱性繊維補強セメント複合材料によるRC部材のひび割れ損傷防止技術	○福山洋, 磯雅人, 小川敦久, 諏訪田晴彦, 渡辺烈	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.97-100	H18年9月
高靱性セメント複合材料を用いた壁部材の構造性能に関する実験研究	○諏訪田晴彦, 福山洋, 渡辺烈, 土肥哲生, 向井智久, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, p.145-146	H18年9月
高靱性セメント系複合材料の擬似ひずみ硬化性引張挙動に及ぼす影響因子に関する実験的研究	○諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第605号, p.1-8	H18年7月
高靱性セメント系複合材料を用いたダンパー部材のせん断耐力と変形能に影響を及ぼす要因に関する実験および解析的検討	○諏訪田晴彦, 福山洋	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第612号, p.171-178	H19年2月
連層耐震壁構面を有する6階建RC建物の地震時挙動に関する実験的研究-柱と耐震壁が負担する軸力変動分の分担率について-	○楠浩一, 向井智久, 勅使川原正臣, 福山洋, 加藤博人, 斉藤大樹	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	603号, p.107-113	H18年5月
実大木造軸組み架構の耐震補強実験	○向井智久, 中田慎介, 楠浩一, 山田繁男, 太田勤, 高橋愛, 多田善昭, 岡田恒男	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	609号 p.121-127	H18年11月
連層耐震壁構面を有する6階建RC建物の地震時挙動に関する実験的研究-1層の柱と耐震壁の負担する水平力の分担率について-	○楠浩一, 向井智久, 勅使川原正臣, 福山洋, 加藤博人, 斉藤大樹	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	609号, p.173-180	H18年11月
地震時における曲げ降伏するRC造柱部材の各種限界状態と損傷評価に関する実験的研究(その3:実験計画と結果)	○向井智久, 畑洋和, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2, p.389-390	H18年9月
地震時における曲げ降伏するRC造柱部材の各種限界状態と損傷評価に関する実験的研究(その4:損傷過程とエネルギー吸収性能)	○畑洋和, 向井智久, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2, p.391-392	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究(その3接合部要素に関するせん断実験)	○土肥哲生, 白井一義, 渡辺烈, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 田子茂, 太田勤, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2, p.555-556	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究(その4間接接合方法を用いた袖壁・方立て壁及び耐震壁補強実験概要)	○白井一義, 渡辺烈, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2, p.557-558	H18年9月
UFCを用いたプレキャスト壁による耐震補強に関する実験的研究(その5間接接合方法を用いた袖壁・方立て壁及び耐震壁補強実験結果及び考察)	○渡辺烈, 白井一義, 向井智久, 諏訪田晴彦, 福山洋, 野村設郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C2, p.559-560	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
集合住宅向けソフトランディング補強の実用化に関する研究 (その3. 縮小モデルによる振動台実験結果)	○渡邊友雄, 勅使川原正臣, 福山洋, 楠浩一, 向井智久, 諏訪田晴彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B2, p.585-586	H18年9月
Reparability Limit of Steel Structural Buildings Based on the Actual Data of the Hyogoken-Nanbu Earthquake	○Yoshihiro Iwata, Hirokazu Sugimoto (Schokbeton-Japan Co., LTD.), Hitoshi Kuwamura (Univ. of Tokyo)	Wind and Seismic Effects Proceedings of the 38th Joint Panel Meeting	National Institute of Standards and Technology	NIST Special Publication 1057, p.23-32	H18年9月
実大実験住宅を用いた床暖房からの化学物質放散に関する研究	○岡部実, 大澤元毅, 桑沢保夫	空気調和衛生工学会講演論文集	空気調和・衛生工学会	p511-514	H18年9月
住宅内における空気汚染状況の実測とその動向把握 (第一報) 初年度調査の概要と基本集計	○大澤元毅, 三田村輝明, 三浦尚志, 桑沢保夫	空気調和衛生工学会講演論文集	空気調和・衛生工学会	p1217-1220	H18年9月
住宅内における空気汚染状況の実測とその動向把握 (第二報) 調査結果の分析と既往の調査結果との比較	○三田村輝章(足利工業大学), 大澤元毅, 三浦尚志, 桑沢保夫	空気調和衛生工学会講演論文集	空気調和・衛生工学会	p.1221-1224	H18年9月
住宅用換気システムの風量測定に関する研究 (第三報) フード式風量測定器の測定誤差低減に関する実験	○田島昌樹, 澤地孝男, 岡部実, 瓦口泰一, 瀬戸裕直, 大澤元毅	空気調和衛生工学会講演論文集	空気調和・衛生工学会	p567-570	H18年9月
天井裏等の建物内部空間からの汚染物質の室内流入 (第二報) 次世代仕様の在来木造と2×4構法のスライスマデルの相当隙間相当面積	○林基哉, 大澤元毅, 松井深雪	空気調和衛生工学会講演論文集	空気調和・衛生工学会	p603-606	H18年9月
天井裏等の建物内部空間からの汚染物質の室内流入 (第三報) 戸建住宅の天井裏等の内部空間から室内への侵入率の実態	○日下彩, 林基哉, 大澤元毅	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II p607-610	H18年9月
住宅・建築物の省エネルギー基準の改正 昇降機について	大澤元毅	IBEC	建築環境・省エネルギー機構	No.154, Vol.27, p38-41	H18年5月
Field Survey on Mould Growth in Japanese Detached Houses	大澤元毅	第7回日加住宅R&Dワークショップ	WS実行委員会	Session 2., p1-5	H18年10月
Status and Measures of Indoor Air Pollution in Japan	大澤元毅	国際室内空気品質研究会	台湾環保署		H18年10月
住宅づくりのためのシックハウス対策ノート	大澤元毅, 林基哉, 桑沢保夫, 野崎淳夫, 田島昌樹, 他		住宅リフォーム・紛争処理支援センター		H18年3月
住宅のカビ・ダニ等のアレルギー源に係る実態調査報告会 「実態調査の概要」 「実態調査のまとめ」	大澤元毅, 林基哉, 高鳥浩介, 橋本知幸		住宅リフォーム・紛争処理支援センター		H19年3月
屋上緑化利用水の水质調査および細菌リスク評価	○中村伸也, 野知啓子, 大塚雅之, 山海敏弘, 武田仁, 中島古史郎	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	NO.603, p.77-83	H18年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
浄化槽処理水の屋上緑化に対する適用と評価に関する研究	○竹崎義則, 山海敏弘	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	NO.604, p.77-84	H18年6月
浄化槽における未利用資源の有効活用に関する実験的研究	○竹崎義則, 山海敏弘	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	NO.604, p.85-91	H18年6月
ディスポーザ排水を含む生活系排水を処理する膜利用浄化槽におけるカルシウムおよびリンの挙動	○竹崎義則, 山海敏弘	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	NO.612, p.75-82	H19年2月
ディスポーザ排水由来の再利用水に含まれるカルシウム, リンの生成挙動	○竹崎義則, 山海敏弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.393	H18年8月
住宅形態の違いによる家庭用厨房処理機器の利便性比較	○山海敏弘, 北口かおり, 豊貞佳奈子, 高松博志, 清水康利	環境の管理	日本環境管理学会	第62号, p.9-14	H18年12月
建築法規教材	山海敏弘他	建築法規教材	日本建築学会	p.51-63, p.178-180	H19年2月
浄化槽の構造基準・同解説 2006年版	山海敏弘他	浄化槽の構造基準・同解説 (2006年版)	日本建築センター	p.1-21, p.341-372	H18年11月
給排水設備技術基準・同解説 2006年版	山海敏弘他	給排水設備技術基準・同解説 2006年版	日本建築センター	p.1-38	H18年10月
Numerical simulation of thermal and airflow field around regularly arrayed buildings	Toshiaki ICHINOSE (国立環境研究所), Yasunobu ASHIE Nobuyoshi KOMATSU and Takaaki KONO	CGER's Supercomputer Activity Report	CGER/NIES	Vol. 14, p.35-40	H19年1月
ヒートアイランド数値解析における入力データ整備について	足永靖信	日本リモートセンシング学会ヒートアイランドシンポジウム	日本リモートセンシング学会		H19年1月
Numarical simulation of urban thermal environment in the waterfront area of Tokyo	Yasunobu Ahie, Nobuyoshi Komatsu, Takaaki Kono and Keiko Tahashi (海洋研究開発機構)	Annual report of the earth simulator center April 2005-March 2006	The earth simulator center (JAMSTEC)	p.83-87	H19年1月
都市のヒートアイランド現象と地域対策	足永靖信	国有財産管理センター2007冬	国有財産管理センター	季報第59号, p.40-102	H19年1月
ヒートアイランド数値解析における入力データ整備について	足永靖信	リモートセンシング技術を活用したヒートアイランド(HI)問題の分析とHI対策の効果的な実施に向けた環境データベースのあり方に関する研究WG	日本リモートセンシング学会		H18年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
ヒートアイランド対策の効果を知る ー スーパーコンピュータによる解析 建物から都市・地域まで ー	足永靖信	日本ヒートアイ ランド学会第9 回イブニングセ ミナー	日本ヒートア イランド学会		H18年11月
都市の通風可能スペースに関わる3 次元データベースの構築	足永靖信	第4回研究助成 事業成果報告 会・資料集	日本建設情報 総合センター	p.269-296	H18年11月
都市の熱環境から見た都市緑化のあ るべき姿	足永靖信	公開シンポジウ ム「魅力的都市 構築のための都 市・屋上緑化」 講演要旨集	日本学術会議 農学基礎委員 会農業と環境 分科会・農業 生産環境工学 分科会	p.1-11	H18年11月
今後の展開に向けてーセッション11 からの報告ー	足永靖信	IBEC	建築環境・省 エネルギー機 構	No.157, Vol. 27-4, p.48-51	H18年11月
第120回講演会「都心のヒートアイラ ンド現象について」	足永靖信	土地総合研究 2006年秋 (The Journal of the land institute)	土地総合研究 所	Vol. 14, No. 4, p.132-182	H18年10月
都市キャンपी内及び上空の熱的機 構に関する数値解析	一ノ瀬俊明, 足永靖信, 河 野孝昭, 東海林孝幸	スーパーコンピ ュータによる地 球環境研究発表 会 (第14回) プ ログラム要旨集	国立環境研究 所地球環境研 究センター	p.8	H18年10月
A comparison of numerical simulation and wind tunnel experiment on unstable stratified flow within and above a modeled urban canopy	Weiming Sha (東北大), Toshio Abe, Yasunobu Ashie	スーパーコンピ ュータによる地 球環境研究発表 会 (第14回) プ ログラム要旨集	国立環境研究 所地球環境研 究センター	p.11	H18年10月
東京23区の用途毎建物高さの集計ー 航空機レーザー計測データを活用し た場合ー	足永靖信, 東海林孝幸	空気調和・衛生 工学会論文集	空気調和・衛 生工学会	No. 115, p.51-54	H18年10月
財団法人日本建設情報総合センター 研究助成事業「都市の通風可能スペ ースに関わる3次元データベースの構 築」報告書	足永靖信				H18年9月
日本16都市における気温の経年変化	阿部敏雄, 足永靖信	空気調和・衛生 工学会学術講演 会講演論文集	空気調和・衛 生工学会	p.1489-1492	H18年9月
航空機レーザー計測データを活用し た東京23区の用途毎建物高さの集計	足永靖信, 東海林孝幸	空気調和・衛生 工学会学術講演 会講演論文集	空気調和・衛 生工学会	p.1493-1496	H18年9月
地球シミュレータを用いた東京臨海 部における環境の予測	足永靖信, 東海林孝幸, 河 野孝昭	第15回空気シ ンポジウム「都市 空間の換気・通 風と風の道」	日本建築学会 環境工学委員 会空気環境運 営委員会	p.17-22	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
東京臨海・都心部におけるヒートアイランド現象の実測調査と数値計算(その2) 研究の概要と課題	鍵屋浩司(国総研), 足永靖信, 大橋征幹(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.493-494	H18年9月
東京臨海・都心部におけるヒートアイランド現象の実測調査と数値計算(その10) 地球シミュレータによる計算	足永靖信, 河野孝昭, 阿部敏雄, 東海林孝幸	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.509-510	H18年9月
東京臨海・都心部におけるヒートアイランド現象の実測調査と数値計算(その11) 東京駅・汐留・新橋周辺の計算結果	阿部敏雄, 河野孝昭, 東海林孝幸, 足永靖信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.511-512	H18年9月
東京臨海・都心部におけるヒートアイランド現象の実測調査と数値計算(その12) 品川駅・目黒川・大崎周辺の計算結果	東海林孝幸, 河野孝昭, 阿部敏雄, 足永靖信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.513-514	H18年9月
Coupling an urban canopy model and a non-hydrostatic meteorological model to predict urban heat island phenomena	Mark Matheson, Takaaki KOHNO, Takayuki TOKAIRIN, Yasunobu ASHIE	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.529-530	H18年9月
建築物の総合環境性能評価手法 CASBEEに関する研究(その60) ヒートアイランド緩和方策の総合対策の総合評価システム CASBEE-HI の開発(8) -評価システムの改良-	松縄堅(日建設計), 村上周三(慶大), 丹羽英治(日建設計), 持田灯(東北大), 森川泰成(大成建設), 足永靖信, 大岡龍三(東大), 谷本潤(九大), 柳原隆司(東電)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.967-968	H18年9月
建築物の総合環境性能評価手法 CASBEEに関する研究(その60) ヒートアイランド緩和方策の総合対策の総合評価システム CASBEE-HI の開発(9) -評価システムの改良-	大黒雅之(大成建設), 村上周三, 大岡龍三, 足永靖信, 持田灯, 谷本潤, 松縄堅, 河野孝昭	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.969-970	H18年9月
ヒートアイランド対策の現状と研究の視点	足永靖信	日本ヒートアイランド学会設立記念特集号	日本ヒートアイランド学会	p.12-17	H18年7月
東京湾沿岸部の5km四方の領域における熱環境の大規模数値解析	河野孝昭, 足永靖信	日本ヒートアイランド学会第1回全国大会予稿集	日本ヒートアイランド学会	p.20-21	H18年7月
日本16都市における気温の経年変化の特徴	阿部敏雄, 足永靖信	日本ヒートアイランド学会第1回全国大会予稿集	日本ヒートアイランド学会	p.28-29	H18年7月
シュリーレン法による建物周辺気流の可視化	足永靖信, 阿部敏雄	可視化情報	可視化情報学会	Vol. 26, No. 102, p.187-192	H18年7月
Numerical simulation of urban thermal environment of the waterfront area in Tokyo by using a five meter horizontal mesh resolution	Yasunobu Ashie and Takaaki Kono	Sixth International conference on urban climate, Preprint, June 12-16, Goteborg, Sweden	Goteburg University	p.615-618	H18年6月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Quantification of temperature distribution inside and over the urban canopy layer by using the Shlieren method	Toshio ABE and Yasunobu Ashie	Sixth International conference on urban climate, Preprint, June 12-16, Goteborg, Sweden	Goteburg University	p.396-399	H18年6月
Development and applications of an urban meteorological numerical model in Cartesian coordinate	Weiming SHA, Toshio ABE and Yasunobu Ashie	Sixth International conference on urban climate, Preprint, June 12-16, Goteborg, Sweden	Goteburg University	p.200	H18年6月
ヒートアイランド現象緩和に関する評価システム構築のためのCFDによる感度解析	村上周三, 大岡龍三, 足永靖信, 大黒雅之, 谷本潤, 持田灯, 松縄堅, 河野孝昭	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第23号, p.241-246	H18年6月
ヒートアイランド現象緩和に関する評価システムCASBEE-HIの開発ー評価システムの枠組みと概要(非住宅系建物の場合)ー	村上周三, 松縄堅, 持田灯, 丹羽英治, 大岡龍三, 足永靖信, 谷本潤, 森川泰成, 柳原隆司	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第23号, p.247-252	H18年6月
汐留の再開発に伴う周辺環境の変化	足永靖信, 河野孝昭	日本風工学会誌	日本風工学会	Vol.31, No.2(No.107), p.115-120	H18年4月
地球シミュレータによるヒートアイランド解析	足永靖信	第2回都市環境シンポジウム大阪2005年夏・ヒートアイランド調査の報告	日本建築学会近畿支部熱環境部会(都市環境分科会)		H18年4月
給湯設備における年間消費エネルギーの予測に関する研究 第1報 ビジネスホテルの計量結果とCEC/HW 計算結果の比較	○岩本静男(神奈川大学), 桑沢保夫, 田島昌樹(国総研), 宇梶正明(アーキテック・コンサルティング), 前真之(東京大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.409-410	H18年8月
高気密高断熱住宅における暖房の快適性に関する研究 その8 影響因子による床暖房快適域の把握	○片平 大輔(竹中工務店), 秋元 孝之(関東学院大学), 桑沢 保夫	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.511-512	H18年8月
実大実験室による吸着性建材の効果確認実験	○桑沢保夫, 大澤元毅, 岡部実(ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.981-982	H18年8月
循環型換気システムの化学物質除去性能の実態把握に関する研究	野崎淳夫(東北文化学園大学), 橋本康弘(藍野総合研究所野崎研究室), 長友良久(大成建設株式会社), 桑沢保夫, 坊垣和明, ○佐々木俊(東北文化学園大学), 小名秋人(大成建設株式会社), 橋口裕文(大成建設株式会社), 大澤元毅	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.1185-1186	H18年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
自立循環型住宅システムに関する実証的研究（第十三報）家族構成の違いによる家庭内のエネルギー消費実証実験	○堀 祐治(富山大学), 澤地 孝男(国総研), 細井 昭憲(熊本県立大学), 桑沢保夫, 秋元 孝之(関東学院大学), 三浦 尚志, 宇梶 正明(アーキテック・コンサルティング)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.1273-1274	H18年8月
給湯用エネルギーの削減に関する基礎的検討 種々の水使用行為における許容温度とエネルギー削減量	○室恵子(足利工業大学), 桑沢保夫, 近藤武士(神奈川大学)	空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集	空気調和・衛生工学会	I, p.47-50	H18年9月
実住宅における冬期暖房時の温熱環境測定（第5報）大空間吹き抜けリビングにおける測定	○松前和則(東京ガス), 鍵屋慎一(東京ガス), 秋本孝之(関東学院大学), 桑沢保夫	空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集	空気調和・衛生工学会	I, p.399-402	H18年9月
温湿度が吸脱着係数に与える影響に関する実験的検討	○桑沢保夫, 大澤元毅, 藤本哲夫((財)建材試験センター)	空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集	空気調和・衛生工学会	I, p.507-510	H18年9月
構造用合板表面における真菌の成長速度に関する基礎実験 温湿度及びホルムアルデヒド放散速度の影響	○齋藤宏昭, 桑沢保夫, 土屋喬雄(東洋大学)	空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集	空気調和・衛生工学会	III, p.2045-2048	H18年9月
Basic Study on Mold Growth Speed on Surface of Plywood	KUWASAWA Yasuo	IEA/ECBCS/ANEX41	ANEX41 京都会議資料		H18年4月
Energy Consumption Pattern in Commercial Buildings of Different Types to Be Used for Assessing Various Community Energy Systems	Yasuo Kuwasawa ,Masashi Momota (Tokyo Denki University) ,Mariko Mitsumori (Architect Consulting Ltd.)	日加住宅R&Dワークショップ(第7回)論文集	Natural Resources Canada		H18年10月
家庭用エネルギー消費削減技術の開発および普及促進	桑沢保夫	平成18年12月環境フォーラム(水戸)講演資料	茨城県地球温暖化防止活動推進センター	p.39	H18年12月
自立循環型住宅の設計手法について(その9, 10)	桑沢保夫	建築コスト情報	建設物価調査会	第31号, 記事 p.11	H18年10月
通風による建物冷却効果に関する実験的研究 その2.温度変化に関する検討	○小林美和, 澤地孝男, 成田健一, 瀬戸裕直, 西澤繁毅, 石川優美	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	環境 D-2, p.771	H18年9月
通風による建物冷却効果に関する実験的研究 その3.蓄熱部位からの除去熱量と表面熱伝達率の検討	○瀬戸裕直, 澤地孝男, 成田健一, 西澤繁毅, 小林美和, 石川優美	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	環境 D-2, p.773	H18年9月
住宅用換気設備を対象とした現場における風量測定マニュアル「住宅の風量測定マニュアル」の概要	○田島昌樹, 沢地孝男, 瓦口泰一, 瀬戸裕直, 大澤元毅	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	環境 D-2 p.709	H18年9月
木造断熱外壁の空隙における移流をした湿気性状の解析 透気率及び隙間量の測定と2次元計算モデルの検証	○斎藤宏昭, 坂本雄三, 沢地孝男, 瀬戸裕直	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	環境 D-2 p.389	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
壁内相対湿度の発生頻度を考慮した温暖地向け木造住宅用簡易防露設計法の開発 (その1)	○齊藤宏昭, 坂本雄三, 沢地孝男, 瀬戸裕直	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	No.604 p.23-30	H18年6月
通風における室内気流分布の形成要因に関する考察 -実大建物模型を含む風洞実験施設を用いた通風に関する研究-	○澤地孝男, 成田健一, 清田誠良, 西澤繁毅, 瀬戸裕直,	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	No.611 p.37-44	H19年1月
通風と日射遮蔽の両面からみた日射遮蔽部材の評価	○小林美和, 澤地孝男, 倉山千春, 西澤繁毅, 成田健一, 瀬戸裕直, 井上隆	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	No.613 p.57-64	H19年3月
昭和55年省エネルギー基準レベルの在来木造住宅を対象とする実用的断熱改修手法の検証	○齋藤宏昭, 桑沢保夫, 石崎竜一(岩村アトリエ), 澤地孝男(国総研), 瀬戸裕直, 三浦尚志	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.24, p.207-213	H18年12月
九州・沖縄における住宅のエネルギー消費量に関する調査研究 その9 九州地域と他地域の暖房用エネルギー消費量の比較	○宅間康人(鹿島建設), 村上周三(慶應義塾大学), 坊垣和明, 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 赤林伸一(新潟大学), 井上隆(東京理科大学), 三浦尚志, 渡辺俊行(九州大学), 尾崎明仁(京都府立大学), 高口洋人(九州大学), 副島正成(九州大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.223-224	H18年9月
定常状態における温水床暖房のエネルギー消費量の推定法	○三浦尚志, 澤地孝男(国総研), 堀祐治(富山大学), 細井昭憲(熊本県立大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学II, p.1149-1150	H18年9月
負荷率と外気温度に応じたルームエアコンディショナの冷暖房COPの変動特性	○細井昭憲(熊本県立大学), 澤地孝男(国総研), 三浦尚志, 坂本雄三(東京大学), 堀祐治(富山大学)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会	学術講演論文集, p.1081-1084	H18年9月
全国の住宅内温度分布に関する調査 (その1) 室内温度分布の年間変化	村上周三(慶應義塾大学), 坊垣和明, ○羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 赤林伸一(新潟大学), 井上隆(東京理科大学), 飯尾昭彦(日本女子大学), 三浦尚志, 尾崎明仁(京都府立大学), 小林直樹(北海道大学)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会	学術講演論文集, p.383-386	H18年9月
全国の住宅内温度分布に関する調査 (その2) 室内温度分布の要因分析	村上周三(慶應義塾大学), 坊垣和明, 羽山広文(北海道大学), 吉野博(東北大学), 赤林伸一(新潟大学), 井上隆(東京理科大学), 飯尾昭彦(日本女子大学), 三浦尚志, 尾崎明仁(京都府立大学), ○小林直樹(北海道大学)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会	学術講演論文集, p.387-390	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
自立循環型住宅・要素技術の解説 暖冷房設備計画	○細井昭憲(熊本県立大学), ○三浦尚志(共著)	建築技術	建築技術	No.684	H19年1月
Research houses with remote control systems of human lifestyle behaviors to assess the effectiveness of various energy conservation methods	○H.Miura	第7回日加住宅R&Dワークショップ	建築研究所, カナダ天然資源省, カナダ国立研究機構, 国総研	CD-ROM	H18年10月
PROGRESS OF THE HOUSING PERFORMANCE INDICATION SYSTEM ON FLOOR IMPACT SOUND IN JAPAN	○Manabu Tanaka(日本建築総合試験所), Katsuo Inoue(日本大学), Atsuo Hiramitsu	The 9th Western Pacific Acoustics Conference	Western Pacific Acoustics Conference	CD-ROM	H18年6月
標準重量衝撃源に関するアンケート調査ー衝撃力特性(2)をもつ標準重量衝撃源の現状についてー	○平光厚雄, 田中学(日本建築総合試験所), 中澤真司(鉄建建設), 平松友孝(大成建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.123-124	H18年9月
床衝撃音レベル低減量測定用試験室スラブのインピーダンス特性について	○中森俊介(小林理学研究所), 平光厚雄, 田中学(日本建築総合試験所), 阿部恭子(建材試験センター), 高橋央(ベターリビング), 安岡博人(ベターリビング), 井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.147-148	H18年9月
乾式二重床土への積載荷重の有無による床衝撃音レベル変化について	○高橋央(ベターリビング), 安岡博人(ベターリビング), 平光厚雄, 和木孝男(日本建築総合試験所), 田中学(日本建築総合試験所), 中森俊介(小林理学研究所), 阿部恭子(建材試験センター), 井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.149-150	H18年9月
実験室における床仕上げ構造の重量床衝撃音レベル低減量の算出方法に関する検討	○田中学(日総試), 阿部恭子(建材試験センター), 中森俊介(小林理学研究所), 平光厚雄, 高橋央(ベターリビング), 安岡博人(ベターリビング), 井上勝夫(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.151-152	H18年9月
乾式二重床構造の加振点の違いによる床衝撃音レベル低減量の変化について	○平光厚雄, 中森俊介(小林理学研究所), 吉村純一(小林理学研究所)	日本音響学会2006年秋季研究発表会講演論文集	日本音響学会	p.74, CD-ROM	H18年9月
標準重量衝撃源の衝撃力変化が重量床衝撃音レベルに与える影響について	○平光厚雄	日本騒音制御工学会秋季研究発表会講演論文集	日本騒音制御工学会	p.145-148	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Japanese standards and situation of studies about heavy and soft impact sources	○Atsuo Hiramitsu, Katsuo Inoue(日本大学)	The Journal of the Acoustical Society of America	Acoustical Society of America	Vol.120, No.5, Pt 2 of 2, p.3205	H18年11月
住宅品質確保促進法(性能表示制度)の内容と他の関連規格の関係	○平光厚雄	音響技術	日本音響材料協会	No.134 (vol.35 no.2), p.6-9	H18年6月
ツーバイフォー耐火構造4階建モデル棟における床衝撃音・空気音遮断性能測定実験 結果報告	○平光厚雄	ツーバイフォー	日本ツーバイフォー建築協会	vol.165, p.18-19	H19年1月
床衝撃音の測定評価方法の動向	○平光厚雄	ゆか・monthly	インテリアタイムス社	VOL.50 NO.3, p12-18	H19年3月
建築物の消防活動支援性能評価 安全な消防活動のための支援の目標	○伊藤彩子(東京消防庁), 萩原一郎, 河野守(国総研), 山名俊男(国総研), 五頭辰紀(国総研), 中村和孝	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2 分冊, p.195-196	H18年9月
道路空間構成と市街地の火災安全性に関する基礎的検討	○岩見達也(国総研), 萩原一郎, 石井儀光(国総研), 勝又済(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1 分冊, p.589-590	H18年9月
建築物の消防活動支援性能評価 安全な消防活動のための支援の目標	○伊藤彩子(東京消防庁), 萩原一郎, 河野守(国総研), 山名俊男(国総研), 五頭辰紀(国総研), 中村和孝	日本火災学会研究発表会梗概集	日本火災学会	p.294-297	H18年5月
高層建築物における避難行動特性 その6 複数の避難用車いすについての操作性の比較	○佐野友紀(早稲田大), 石突光隆(東京理科大), 大宮喜文(東京理科大), 萩原一郎	日本火災学会研究発表会梗概集	日本火災学会	p.524-527	H18年5月
高層建築物における避難行動特性 その7 階段室内の通行位置が避難時間に及ぼす影響	○石突光隆(東京理科大), 佐野友紀(早稲田大), 大宮喜文(東京理科大), 萩原一郎	日本火災学会研究発表会梗概集	日本火災学会	p.528-531	H18年5月
超高層ビルの火災避難を考える	○萩原一郎	防火部門研究協議会資料「超高層ビルの火災安全を再考する」	日本建築学会	p.25-31	H18年9月
物販店舗の収納可燃物の燃焼実験	○原田和典(京都市大), 萩原一郎, 吉田正志, 山田常圭(消防研究センター), 阿部伸之(消防庁)	火災	日本火災学会	Vol.56, No.3, p.12-17	H18年6月
第6回SFPE性能基準と火災安全設計法に関する国際会議—各国の性能基準の状況について—	○名取晶子(損害保険料算出機構), 中村三智之(NTTファシリティーズ), 三澤温(Arup Japan), 原田和典(京都市大), 萩原一郎	火災	日本火災学会	Vol.57, No.1 p.39-43	H19年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Performance-based Fire Code and Fire Safety Design in Japan	Ichiro Hagiwara	FORUM workshop on establishing the scientific foundation for performance - based fire codes	NIST		H18年4月
Interpretation of means of escape provisions from fire risk point of view	Ichiro Hagiwara	International Workshop on fire risk assessment and risk-based fire safety design method	Building Research Institute, Disaster Prevention Research Institute Kyoto University, Center of Advanced Fire Safety Science and Technology for Building, Tokyo University of Science		H18年11月
外気風を考慮した区画火災性状に関する実験的研究(その1), 実験概要と区画内燃焼性状	○高橋祥央(東京理科大学), 小玉直史(東京理科大学), 大宮喜文(東京理科大学), 林吉彦	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.274-277	H18年5月
外気風を考慮した区画火災性状に関する実験的研究(その2), 開口噴出火炎性状	○小玉直史(東京理科大学), 高橋祥央(東京理科大学), 大宮喜文(東京理科大学), 林吉彦	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.278-281	H18年5月
延焼シミュレーションモデルの適用(その3), 卯辰山山麓寺院群を対象として	○増田達男(金沢工業大学), 永野紳一郎(金沢工業大学), 林吉彦, 平澤一浩(CAEソリューションズ)	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.326-329	H18年5月
火災風洞模型実験による火災旋風発生プロセスの解明	○林吉彦, 増田秀昭, 齊藤孝三(ケンタッキー大学), 関本孝三(セキモトSEエンジニアリング), 桑名一徳(ケンタッキー大学)	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.330-333	H18年5月
水平噴流式煙制御システムに関する研究(その1), 実規模実験の概要	○原哲夫(大成建設), 中濱慎司(大成建設), 山名俊男(国土技術政策総合研究所), 林吉彦, 小林裕(大成建設), 樋渡潔(大成建設)	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.128-131	H18年5月
加圧排煙時の遮煙開口部の逆流防止設計手法の開発(その1), 吹出し方向の検討	○永野紳一郎(金沢工業大学), 林吉彦	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.512-515	H18年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
消防隊の放水による消火効果に関する研究(その1), 研究の目的と模型家屋を用いた火災消火実験の概要	○石川義彦(東京消防庁), 伊藤彩子(東京消防庁), 鈴木雅英(東京消防庁), 中野孝雄(東京消防庁), 林吉彦, 増田秀昭	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.574-577	H18年5月
消防隊の放水による消火効果に関する研究(その2), 実験の考察及び水と圧縮空気泡(CAF)の効果の比較	○伊藤彩子(東京消防庁), 石川義彦(東京消防庁), 中野孝雄(東京消防庁), 林吉彦, 増田秀昭	平成18年度日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	p.578-581	H18年6月
外気風を考慮した区画火災性状に関する実験的研究(その1), 実験概要と区画内燃焼性状	○高橋祥央(東京理科大学), 林吉彦, 小玉直史(東京理科大学), 大宮喜文(東京理科大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.241-242	H18年9月
外気風を考慮した区画火災性状に関する実験的研究(その2), 開口噴出火炎性状	○小玉直史(東京理科大学), 林吉彦, 高橋祥央(東京理科大学), 大宮喜文(東京理科大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.243-244	H18年9月
遮煙開口部の逆流防止設計手法の開発(その1), 給気方法と遮煙開口部高さの検討	○永野紳一郎(金沢工業大学), 林吉彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.263-264	H18年9月
水平噴流式煙制御システムに関する研究(その1), 水平噴流式煙制御システムと実規模実験の概要	○原哲夫(大成建設), 中濱慎司(大成建設), 山名俊男(国土技術政策総合研究所), 林吉彦, 小林裕(大成建設), 樋渡潔(大成建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.265-266	H18年9月
水平噴流式煙制御システムに関する研究(その2), 実験結果の概要	○中濱慎司(大成建設), 原哲夫(大成建設), 山名俊男(国土技術政策総合研究所), 林吉彦, 小林裕(大成建設), 樋渡潔(大成建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.267-268	H18年9月
火災風洞模型実験による火災旋風発生プロセスの解明	○林吉彦, 増田秀昭, 齊藤孝三(ケンタッキー大学), 関本孝三(セキモトSEエンジニアリング), 桑名一徳(ケンタッキー大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.313-314	H18年9月
延焼シミュレーションモデルの適用, 藩政時代大火の再現	○増田達男(金沢工業大学), 永野紳一郎(金沢工業大学), 林吉彦, 平澤一浩(CAEソリューションズ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.321-322	H18年9月
密集市街地における風の流れを考慮した火災性状把握	○岩見達也(国土技術政策総合研究所), 倉渕隆(東京理科大学), 林吉彦, 西澤繁毅(国土技術政策総合研究所)	都市計画論文集「学術研究論文発表会論文」	日本都市計画学会	No.41-3, p.851-856	H18年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Can We Predict the Occurrence of Extreme Fire Whirls?	Kazunori Kuwana (University of Kentucky), Kozo Sekimoto (University of Kentucky), Kozo Saito (University of Kentucky), Forman Williams (University of California, San Diego), Yoshihiko Hayashi, Hideaki Masuda	AIAA Journal	American Institute of Aeronautics and Astronautics	Vol.45, No.1, p.16-19	H19年1月
有風下における区画開口部からの噴出火炎性状に関する研究, 市街地延焼シミュレーションモデルの改良と検証	○小玉直史(東京理科大学), 林吉彦, 高橋祥央(東京理科大学), 大宮喜文(東京理科大学)	2006年度日本建築学会関東支部研究報告集	日本建築学会関東支部	p.309-312	H19年3月
Scale Effect on Mass Loss Rate for Compartment Fires	○Tensei Mizukami(ベターリビング), Naruse Tomohiro, James Quintiere(メリーランド大学), Yungyong Utiskul(アラップLA)	Proceedings of the Fifth International Symposium on Scale Modeling	Chiba Institute of Science	p.215-222	H18年9月
Research project on risk-based design methods for fire safety in Japan	Tomohiro NARUSE	CIB TG50 & W14 - Joint Symposium on Tall Building and Fire			H18年9月
Fire resistance of thick wood-based boards	Toshio Harada, Saburou Uesigi, Hideaki Masuda	The Japan Wood Research Society 2006	日本木材学会		H18年12月
壁内通気層を有する木質系建築物の延焼阻止工法に関する研究	○松山知生(カネカ), 増田秀昭, 石井正夫, 佐藤寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, p43-44	H18年8月
木質系構造の耐火性能に関する研究 その22 鋼構造の燃え尽き型木材被覆による耐火性能の確保	○遊佐秀逸(ベターリビング筑波建築試験センター), 吉川利文, 須藤昌照, 金城仁, 並木勝義, 増田秀昭	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.61-62	H18年8月
木質複合構造の耐火性能 その1 研究開発概要	○増田秀昭(建築研究所), 萩原一郎, 成瀬友宏, 河合直人, 山口修由, 阪口明弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.69-70	H18年8月
木質複合構造の耐火性能 その2 ボルト接合部の耐火性	○安本辰也(建築研究所), 増田秀昭, 金城仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.71-72	H18年8月
木質複合構造の耐火性能 その3 コンセントボックスの耐火性	○中村和孝(建築研究所), 増田秀昭, 伊藤彩子, 大塚健二, 古賀誠一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.73-74	H18年8月
木質複合構造の耐火性能 その4 実大火災実験における部材温度測定	○金城仁(建築研究所), 増田秀昭, 西田一郎, 伊藤彩子, 安本辰也, 中村和孝	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.75-76	H18年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
木質複合構造の耐火性能 その5 燃え止まり火害調査	○西田一郎(建材試験センター), 増田秀昭, 金城 仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.77-78	H18年8月
木材を利用した耐火構造の技術開発(防火関係)	増田秀昭	建設物価	建設物価調査会	Vol.9, p.10-15	H18年9月
木材を利用した耐火建築物	増田秀昭	ベース建築資料	建設工業調査会	No.131, p.29-34	H18年12月
椅子の燃焼性状に関する研究	吉田 正志	第17回研究発表会・特別講演会予稿集	マテリアルライフ学会	p.47-48	H18年6月
建具類の燃焼性状に関する研究	吉田 正志	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.153-154	H18年9月
「火災リスク評価を利用した建築物の火災安全設計に関するワークショップ」概要報告	○仁井大策, 海老原学	火災	日本火災学会	281, Vol.56, No.2, p.28-33	H18年4月
Fire Safety Design of a High-rise Senior Residentail Complex -Japan's Case Study-	○Kazunori Harada, Ichiro Hagiwara, Ayako Tanno, Ayako Ito, Ken'ichi Ikeda, Daisaku Nii et al.	6th International Conference on Performance-Based Codes and Fire Safety Design Methods	Society of Fire Protection Engineers	Vol.1	H18年6月
主題説明:性能的火災安全設計ケーススタディの経緯	○原田和典, 仁井大策	シンポジウム「高齢者福祉施設の性能的火災安全設計ー日本と諸外国のケーススタディ」	日本建築学会防火委員会火災安全設計小委員会	p.1-4	H19年1月
エレベータを利用した避難安全設計	○北後明彦 仁井大策	シンポジウム「高齢者福祉施設の性能的火災安全設計ー日本と諸外国のケーススタディ」	日本建築学会防火委員会火災安全設計小委員会	p.17-26	H19年1月
諸外国の性能設計との比較ー避難計画ー	○土屋伸一, 仁井大策, 出口嘉一	シンポジウム「高齢者福祉施設の性能的火災安全設計ー日本と諸外国のケーススタディ」	日本建築学会防火委員会火災安全設計小委員会	p.41-48	H19年1月
空調設備兼用排煙の設計手法	○松下敬幸, 大矢強志, 笠原勲, 金谷靖, 中濱慎司, 仁井大策, 能美隆, 長谷見雄二, 土屋伸一, 山名俊男, 森山修治	空気調和・衛生工学会シンポジウム	空気調和・衛生工学会 安全・防災委員会 火災安全小委員会		H19年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
SS400H 梁の室温～800℃の崩壊耐力	茂木武	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A2, 防火, p.111-112	H18年9月
外装システムの防火性能基準－米国の現状と我が国の方向性－	○吉岡英樹, 野口貴文	火災	日本火災学会	283, Vol.56, No.4, 2006.8 p.46-51	H18年8月
弾性接着剤を利用し, 外壁をタイル張りに改修する工法の検討	○橋向秀治, 本橋健司	2006年大会学術講演会研究発表論文集 2006.10.19～20	日本建築仕上学会	p.151-153	H18年10月
外装パネルの下地鋼材及び補強鋼材に用いられる水性さび止め塗装の性能評価	○遠藤利二, 本橋健司, 栗原大典, 田村昌隆	2006年大会学術講演会研究発表論文集 2006.10.19～20	日本建築仕上学会	p.171-174	H18年10月
低騒音・低振動型ドリルの騒音および振動に関する現場測定実験 その1 騒音測定の結果	○大塚毅, 本橋健司, 濱崎仁, 石田和雄, 犬飼達雄	2006年大会学術講演会研究発表論文集 2006.10.19～20	日本建築仕上学会	p.183-186	H18年10月
既存折板屋根及びスレート屋根の断熱性向上を付加した超速硬化ウレタン防水工法の開発 その1工法の概要と使用材料の性能	○酒井興一, 本橋健司, 市川好壹, 中村 茂, 白尾太助, 吉田湖二郎, 吉田智彦, 宮部雄一郎, 木村隆雄, 近藤 幸, 松俊彦, 八木沢康衛	2006年大会学術講演会研究発表論文集 2006.10.19～20	日本建築仕上学会	p.247-250	H18年10月
既存折板屋根及びスレート屋根の断熱性向上を付加した超速硬化ウレタン防水工法の開発 その2現場施工実験と断熱効果の確認	○白尾太助, 本橋健司, 市川好壹, 中村 茂, 酒井興一, 吉田湖二郎, 吉田智彦, 宮部雄一郎, 木村隆雄, 近藤 幸, 松俊彦, 八木沢康衛	2006年大会学術講演会研究発表論文集 2006.10.19～20	日本建築仕上学会	p.251-254	H18年10月
光触媒利用外装材のセルフクリーニング性能	本橋健司	月刊地球環境 第38巻1号	日本工業新聞社	p.100-101	H19年1月
韓国の石綿シンポジウムへの参加	本橋健司	月刊リフォーム	テツアドー出版	第23巻12号 p.78-81	H18年12月
室内アスベスト繊維濃度の測定法に関する技術的課題	本橋健司	第50回日本学術会議材料工学連合講演会講演論文集	日本学術会議材料工学委員会 [ほか]	p.189-190	H18年12月
最近の法改正を踏まえたアスベスト対策の現状	本橋健司	マンション管理センター通信	マンション管理センター	No.252, p.2-6	H18年12月
低VOC 形合成樹脂エマルジョンペイントからのTVOC 分散速度	○本橋健司, 田村昌隆, 逢坂太志	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.611, p.7-12	H19年1月
LCA の重要性	本橋健司	建築仕上技術	工文社	第32巻378号 p.36-40	H19年1月
外装パネルの下地鋼材及び補強鋼材に用いられる水系さび止め塗装の性能評価	本橋健司	防錆管理	日本防錆技術協会	第51巻2号, p.1-5	H19年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
25年経過した実大鉄筋コンクリート壁体における普通および流動化コンクリートの構造体強度に関する研究	○嵩 英雄, 玉井孝幸, 阿部道彦, 友沢史紀, 本橋健司, 押田文雄	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.612 p.9-15	H19年2月
最近の法改正を踏まえたアスベスト対策の現状	本橋健司	月刊積算資料 SUPPORT	日刊建設通信新聞社	2007年3月号, p.特集2-特集6	H19年2月
光触媒の可能性—メカニズムの確かさと建築物での効果発現について	本橋健司	建築雑誌	日本建築学会	第122巻, 1560号, p.24-25	H19年3月
18年度版・コンクリート技士・試験問題と解説	長瀧重義, 友沢史紀, 大即信明, 井上 健, 宇治公隆, 江口清, 枝広英俊, 河井 徹, 高田誠, 棚野博之, 溝淵利明, 横須賀誠一	18年度版・コンクリート技士・試験問題と解説	技報堂出版	平成18年度版	H18年7月
18年度版・コンクリート主任技士・試験問題と解説	長瀧重義, 友沢史紀, 大即信明, 井上健, 宇治公隆, 江口清, 枝広英俊, 河井徹, 高田誠, 棚野博之, 溝淵利明, 横須賀誠一	18年度版・コンクリート主任技士・試験問題と解説	技報堂出版	平成18年度版	H18年7月
コンクリート診断士研修会調査報告書'06	コンクリート診断士研修委員会(棚野博之, 濱崎 仁)	コンクリート診断士研修会調査報告書'06	日本コンクリート工学協会	6	H18年9月
JIS A 1156 フレッシュコンクリートの温度測定方法の概要	○棚野博之, 鈴木澄江	コンクリート工学	日本コンクリート工学協会	Vol.45, No.3, p.10-14	H19年3月
フレッシュコンクリートの温度測定の現状とその影響に関する検討	○棚野博之, 鈴木澄江, 中田善久, 井上和政, 米道修	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第602号, 35-42	H18年4月
鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法	棚野博之, 谷川恭雄, 池永博威, 今本啓一, 濱崎 仁, 他	鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法	日本建築学会	第1版	H19年3月
再生骨材および再生骨材コンクリートの品質	○棚野博之	再生骨材コンクリートの現状と将来展望—JIS概要と普及促進に向けて—	日本コンクリート工学協会	JCI-C70	H18年11月
再生骨材を使用したコンクリートの性能評価と活用に関する研究	○棚野博之, 鹿毛忠継, 濱崎 仁, 西浦範昭	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学協会	Vol.28, No.1, p.131-136	H18年7月
新 IIS 制度と改正建築基準法との信頼性確保の取組み方	棚野博之, 名和豊治, 古賀康男, 杉山央, 他	セメント・コンクリート用混和材料およびそれらの基準化に関する技術の現状と論文集	日本建築学会	p.117-118	H18年9月
鉄筋コンクリート構造物におけるリサイクル技術の現状	棚野博之	国土交通	国土交通文化協会	No.73 p.30-31	H19年1月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験における試料採取方法に関する検討 (その1 試料採取方法の違いが試験結果に及ぼす影響)	棚野博之, ○斉藤丈士, 中田善久, 長井義徳, 鈴木澄江, 瀬古繁喜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.359-360	H18年9月
フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験における試料採取方法に関する検討(その2 フレッシュコンクリートにおける希釈方法の検討)	棚野博之, 斉藤丈士, 中田善久, ○長井義徳, 鈴木澄江, 瀬古繁喜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.361-362	H18年9月
高強度コンクリートを使用した建築物の凍害対策の現状調査	棚野博之, ○千歩修, 山崎庸行, 永山勝, 長谷川拓哉, 鹿毛忠継, 江口清, 柳啓, 三橋博三, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.525-526	H18年9月
中品質再生骨材を用いた再生コンクリートの物性に関する基礎的研究(その2.力学特性について)	棚野博之, 鹿毛忠継, 濱崎仁, 西浦範昭, 小山明男, ○杉本琢磨	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.659-660	H18年9月
中品質再生骨材を用いた再生コンクリートの物性に関する基礎的研究(その3.物理特性について)	○棚野博之, 鹿毛忠継, 濱崎仁, 西浦範昭, 小山明男, 杉本琢磨	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.661-662	H18年9月
Physical Properties of High-Strength Concrete in Large-Size Columns and Walls - Temperature Rise and Strength Development -	H. Sugiyama	Proceedings of 8th CANMET/ACI International Conference on Recent Advances Concrete Technology	American Concrete Institute	p.305-322	H18年6月
無線IC タグ技術活用による建築生産および維持管理の高度化のための基礎実験 その2 リーダー/ライター専用機を用いたPCa部材の情報管理	○山田人司(間組), 森達哉(五洋建設), 大久保孝昭(広島大学), 松本慎也(広島大学), 宮丸史江(広島大学), 杉山 央	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1, p.821-822	H18年9月
無線IC タグ技術活用による建築生産および維持管理の高度化のための基礎実験 その3 PDA システムを用いたPCa部材の情報管理実験	○宮丸史江(広島大学), 神野貴紀(広島大学), 森達哉(五洋建設), 杉山 央, 松本慎也(広島大学), 大久保孝昭(広島大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1, p.823-824	H18年9月
廃ガラスを原料とした低温熔融成形による再生ガラスの製造技術の開発	○志村真紀(筑波大学), 杉山 央, 貝島桃代(筑波大学), 加藤聡	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第24号, p.49-54	H18年12月
廃ガラスを原料とした再生ガラスの透光性	○志村真紀(筑波大学), 杉山 央, 貝島桃代(筑波大学), 加藤聡	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第24号, p.55-60	H18年12月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
高強度コンクリートの特徴	杉山 央	建築技術	建築技術	No.686, p.96-99	H19年3月
枠組壁工法住宅解体材の強度特性 その1 欠点が曲げ剛性・曲げ強度に 及ぼす影響	○中島史郎, 村上智徳	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C1 構造Ⅲ p.13-14	H18年9月
LCW 算定標準に関する研究 その1 環境負荷積算の構想	○高橋 暁, 橋本真一, 中 島史郎, 古賀純子, 有川 智, 武藤正樹, 野城智也	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.715-716	H18年9月
LCW 算定標準に関する研究 その2 積算標準書式に基づく LCW 算定の基 礎的検討	○古賀純子, 橋本真一, 中 島史郎, 高橋 暁, 有川 智, 武藤正樹, 野城智也	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.717-718	H18年9月
LCW 算定標準に関する研究 その3 廃棄物分別シナリオ立案と妥当性検 討	○武藤正樹, 橋本真一, 中 島史郎, 古賀純子, 有川 智, 高橋 暁, 野城智也	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.719-720	H18年9月
挙動のあるひび割れに対する補修工 法に関する研究 その2 ひ び割れ開閉に対する補修材の評価	○神田憲二, 森濱直之, 大 久保孝昭, 松本慎也, 中島 史郎, 濱崎 仁	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.557-558	H18年9月
無線 IC タグ技術活用による建築生産 および維持管理の高度化のための基 礎実験 その1 無線 IC タグの活用 に関する一考察	○大久保孝昭, 森 達哉, 中島史郎, 松本慎也, 山田 人司, 新谷晃崇	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.819-820	H18年9月
無線 IC タグ技術活用による建築生産 および維持管理の高度化のための基 礎実験 その4 無線センサに関する フィジビリティスタディ	○神野貴紀, 大久保孝昭, 松本慎也, 宮丸史江, 中島 史郎, 吉田智基	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	A1 材料施工 p.825-826	H18年9月
The Effect of Specification and Aging on the Strength Properties of Mortar-Finished Shear Walls	○Shiro Nakajima, Hitoshi Hamasaki, Takaaki Ohkubo, Nobuyoshi Yamaguchi	9th World Conference on Timber Engineering Conference Proceedings	WCTE 2006 Conference Scientific Committee	CD ROM	H18年8月
ツーバイフォー耐火構造4階建モデ ル棟における沈み込み量測定実験報 告	○中島史郎	ツーバイフォー	日本ツーバイ フォー建築協 会	vol.166 p.15-16	H19年3月
省エネルギー消費型資材の木材	○中島史郎	森林と木材を活 かす大辞典	産調出版	p.84-85	H19年1月
国産材の荷重継続時間影響係数—ス ギLVL小試験体—	○山口修由, 中島史郎	第56回日本木材 学会大会, 研究 発表梗概集	日本木材学会	p.43	H18年8月
建築物の改善改修技術の開発—第2 報 木ねじプロープを用いた深さ方 向の健全性診断—	○佐久間博文(ベターリビ ング), 山口修由	第56回日本木材 学会大会, 研究 発表梗概集	日本木材学会	p.48-49	H18年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
炭素繊維複合強化集成材の開発 (XXX) CF シート積層板の面圧強さ (続報)	○柴田直明(長野県林業総合センター), 橋爪丈夫(長野県林業総合センター), 斉藤健(斉藤木材工業), 斉藤潔(斉藤木材工業), 笠井秀雄(東邦テナックス), 井口勇(リグナイト), 樋口尚登(リグナイト), 月東秀夫(アイカ工業), 石原茂久(京都大), 山口修由	第56回日本木材学会大会, 研究発表梗概集	日本木材学会	p.43	H18年8月
国産材の荷重継続期間影響係数に関する検討, 一第1報, スギLVL小試験体一	○山口修由, 中島史郎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.27-28	H18年9月
枠組壁工法耐火構造4階建て建物の振動特性	○村上知徳, 山口修由, 河合直人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 p.325-326	H18年9月
木質複合建築構造技術の開発 H形鋼を用いた接合法 その6 T字型接合部炭素繊維補強曲げ実験	○宮本俊輔(工学院大), 山口修由, 宮澤健二(工学院大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 p.139-140	H18年9月
木質複合建築構造技術の開発—炭素繊維補強集成材の要素実験(第3報)—	○柴田直明(長野県林業総合センター), 斉藤潔(斉藤木材工業), 橋爪丈夫(長野県林業総合センター), 山口修由	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 p.7-8	H18年9月
木質複合建築構造技術の開発—炭素繊維補強集成材の要素実験(第4報)—	○斉藤潔(斉藤木材工業), 柴田直明(長野県林業総合センター), 橋爪丈夫(長野県林業総合センター), 山口修由	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1 p.9-10	H18年9月
ツーバイフォー耐火構造4階建モデル棟における振動実験報告	○山口修由	ツーバイフォー	日本ツーバイフォー建築協会	p.9-10	H18年9月
木材を利用した耐火構造の技術開発(部材・接合部関係)	○山口修由	建設物価	建設物価調査会	平成18(2006)年10月号 p.18-23	H18年10月
ポリマーセメントモルタル吹付け工法による鉄筋コンクリート躯体の改善改修技術 施工時の環境, フレッシュ性状および力学性能に関する実験	○濱崎 仁, 伊藤 弘, 鹿毛忠継, 長谷川拓哉(北海道大学), 川西泰一郎(都市再生機構), 大和田文雄(都市再生機構)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第23号, p.47-52	H18年6月
アウグスタの飛行船格納庫の劣化現況調査	○青木孝義(名古屋市立大学), 濱崎 仁, 込山貴仁(コンステック), 湯浅 昇(日本大学), 谷川恭雄(名城大学)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第23号, p.43-48	H18年6月
非破壊試験によるひび割れおよび浮き等の補修効果の確認方法に関する研究	○濱崎 仁, 伊野仁士(ジャスト), 三浦雅仁(コンステック), 佐藤大輔(コンステック)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学協会	Vol.28, No.1	H18年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
イタリア Vicoforte 教会堂への非破壊・微破壊試験の適用	○濱崎 仁, 青木孝義(名古屋市立大学), 湯浅昇(日本大学)	コンクリート構造物への非破壊検査の展開論文集	日本非破壊検査協会	p.173-178	H18年8月
横波超音波を用いたコンクリートの物性変化の評価方法	○濱崎 仁, 松藤泰典(北九州市立大学), 小山智幸(九州大学)	コンクリート構造物への非破壊検査の展開論文集	日本非破壊検査協会	p.343-348	H18年8月
リバウンドハンマーの検定方法・検定頻度に関する実験的検討	○春畑仁一, 永山勝, 山本英樹(以上, 日本建築総合試験所), 濱崎 仁	コンクリート構造物への非破壊検査の展開論文集	日本非破壊検査協会	p.383-388	H18年8月
集合住宅の長期耐用化のための設計・改修技術—前編—新築時における設計技術・関連精度	○濱崎 仁	建設物価	建設物価調査会	p.10-16	H18年8月
集合住宅の長期耐用化のための設計・改修技術—後編—既存集合住宅の耐用性向上技術	○濱崎 仁	建設物価	建設物価調査会	p.21-27	H18年9月
既存実建物調査に基づくコンクリートの中性化進行に関する分析 その1 分析概要および中性化の状況	○濱崎 仁, 梶田佳寛(宇都宮大学), 清水昭之(東京理科大学), 福士勲(アーバンテクノス), 鹿毛忠継, 井上芳生(都市再生機構), 長岡徹(都市再生機構), 川西泰一郎(都市再生機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 p.467-468	H18年9月
資源循環と長寿命性の両立に配慮した建築用複合材料の環境調和性評価 多項目 LCA 評価尺度	○福島敏夫(北九州市立大学), 濱崎 仁, 伊藤 弘, 古賀純子(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 p.723-724	H18年9月
実建物調査に基づくコンクリートの中性化進行に関する分析	○川西泰一郎(都市再生機構), 濱崎 仁, 梶田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.608, p.9-14	H18年10月
低騒音・低振動型ドリルの騒音および振動に関する現場測定実験 その2 振動測定の結果	○濱崎 仁, 大塚毅(工学院大学), 本橋健司, 石田和雄(都市再生機構), 犬飼達雄(ベターリビング)	日本建築工上学会2006年大会講演会研究発表論文集	日本建築工上学会	p.187-190	H18年10月
コンクリート構造物への非破壊検査の展開 特別講演(1)—歴史的建造物の非破壊検査—	○濱崎 仁	非破壊検査	日本非破壊検査協会	Vol.56, No.2, p.58-63	H19年2月
Collapsing Process Simulations of Wooden Houses under Dynamic Loading	○Takafumi NAKAGAWA, Masamitsu OHTA	9th World Conference on Timber Structures		p.89 (CDに4ページの要旨)	H18年8月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験 その15 移築補強・無補強試験体実験の再現要素実験との比較	○中川貴文, 河合直人, 植本敬大, 岡部 実	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.395-396	H18年8月
震動台による既存木造住宅の耐震性能検証実験 その9 移築補強・無補強試験体の温湿度環境と劣化状況	○鈴木憲太郎, 井道裕史, 杉本健一, 青木謙治, 植本敬大, 中川貴文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.383-384	H18年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
断面修復材として用いられるポリマーセメントモルタルの線膨張係数測定に関する研究	○尹聖眞, 朴同天, 兼松学, 野口貴文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 分冊, p.543-544	H18年9月
塗布型ライニング工法のピンホール発生抑制と耐硫酸性に関する研究	○朴同天, 尹聖眞, 兼松学, 野口貴文, 武藤哲也	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-1 分冊, p.549-550	H18年9月
Compressive and Flexural Strength Properties of Polymer-Modified Mortars after High Temperature Heating	○王徳東, 野口貴文, 朴同天, 兼松学, 田村政道, 高正遠, 辻埜真人, 劉曜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2 分冊, p.7-8	H18年9月
新ガラスサーフェスマットを用いた防食被覆工法の耐硫酸性評価	○朴 同天, 兼松 学, 野口貴文, 小林勝雄	日本コンクリート学会年次論文集	日本コンクリート学会	Vol.28, No.1, p.2099-2104	H18年7月
高強度コンクリートを用いた柱部材の圧縮クリープ性状 (その3.12年目の測定結果)	○鹿毛忠継, 安田正雪(東洋建設), 真野孝次(建材試験センター), 榊田佳寛(宇都宮大学), 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.95-96	H18年9月
コンクリートの促進中性化に及ぼす試験方法上の要因の影響 (その5.最大中性化深さと平均中性化深さの関係)	○中村則清(建材試験センター), 阿部道彦(工学院大学), 鈴木澄江(建材試験センター), 鹿毛忠継	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.465-466	H18年9月
鉄筋コンクリート補修工法の長期暴露試験による評価	○中野麻子, 中村成春, 榊田佳寛(宇都宮大学), 鹿毛忠継, 小西敏正(宇都宮大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.487-488	H18年9月
15年間自然暴露後の炭素繊維補強モルタル中の鉄筋腐食状況調査	○村上 聖, 三井宜之, 武田浩二(熊本大学), 鹿毛忠継, 久部修弘(三菱化学産資)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.503-504	H18年9月
既存実建物調査に基づくコンクリートの中性化進行に関する分析 (その2. 圧縮強度と中性化速度係数の関係)	○長岡 徹(都市機構), 濱崎 仁, 榊田佳寛(宇都宮大学), 清水昭之(東京理科大学), 福士 勲(アーバンテクノス), 鹿毛忠継, 井上芳生, 川西泰一郎(都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.469-470	H18年9月
既存実建物調査に基づくコンクリートの中性化進行に関する分析 (その3. モルタル仕上げの中性化抑制効果の定量化)	○川西泰一郎(都市機構), 長岡徹(都市機構), 濱崎 仁, 榊田佳寛(宇都宮大学), 清水昭之(東京理科大学), 福士勲(アーバンテクノス), 鹿毛忠継, 井上芳生(都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.471-472	H18年9月
中品質再生骨材を用いた再生骨材コンクリートの性能評価と活用に関する基礎的研究 (その1.研究概要とフレッシュ時の物性)	○西浦範昭(西松建設), 棚野博之, 鹿毛忠継, 濱崎 仁, 小山明男, 杉本琢磨(明治大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 A-1, p.657-658	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
階段踏面、蹴込、蹴込板を対象とした心理評価実験 階段の定量的安全評価手法確立のための基礎的研究 その1	○田中眞二(積水ハウス), 後藤義明, 布田 健, 古瀬敏, 加藤正男, 久保田一宏	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	E-1 分冊, p.775-776	H18年9月
階段踏面、蹴込、蹴込板、履物を対象とした動作分析実験 階段の定量的安全評価手法確立のための基礎的研究 その2	○布田 健, 田中眞二, 加藤正男, 佐野友紀, 古瀬敏	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	E-1 分冊, p.777-778	H18年9月
住宅・建築の日常的な安全・安心性能を支える技術の研究・開発について	布田 健	平成18年度国土交通省国土技術研究会	国土交通省	p.37-40	H18年10月
公共施設における顧客満足度向上に関する取り組み その1 計画段階におけるニーズ把握調査	○城谷泰朗(国総研), 小島隆矢, 小野久美子(国総研)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.837-838	H18年9月
公共施設における顧客満足度向上に関する取り組み その2 入居後の顧客満足度調査	○小島隆矢, 城谷泰朗(国総研), 小野久美子(国総研)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.839-840	H18年9月
劇場・ホールにおける顧客満足度調査に関する研究 その1 「観客」のニーズ把握について	○小野久美子(国総研), 小島隆矢, 東海林伸篤(公共建築協会), 讃井純一郎(関東学院大)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.841-842	H18年9月
劇場・ホールにおける顧客満足度調査に関する研究 その2 グループインタビューによる評価構造把握事例	○讃井純一郎(関東学院大), 小島隆矢, 小野久美子(国総研), 城谷泰朗(国総研), 東海林伸篤(公共建築協会), 三ツ木美恵子(公共建築協会)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1 分冊, p.843-844	H18年9月
高齢者ケア施設における環境の魅力的品質と当たり前品質	○影山優子(日本社会事業大学), 児玉桂子(日本社会事業大学), 小島隆矢, 青木隆雄(日本社会事業大学), 古賀誉章(東京大学)	老年社会科学	日本老年社会科学会	Vol.28, No4, p.433-449	H19年1月
建築物の敷地に関する技術基準類の現状 (その2 がけ条例)	○平出 務, 田村昌仁	第41回地盤工学研究発表会 平成19年度発表講演集	地盤工学会	A-08 p.9-10	H18年7月
液状化過程における地盤反力係数の推定	○平出 務, 水野二十一	第3回地盤工学会関東支部研究発表会 発表講演集	地盤工学会	p.112-115	H18年11月
仕様書作成支援システムの機能分析	○甲藤正郎, 平尾一紘, 眞方山美穂, 平沢岳人	総合論文誌 第5号「建築ものづくりのフロンティア」	日本建築学会	p.90-94	H19年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
初期養生環境がコンクリートと左官モルタルの接着一体性に及ぼす影響	○根本かおり, 眞方山美穂, 大久保孝昭(広大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.913-914	H18年9月
挙動のあるひび割れに対する補修工法の特性に関する研究 その1 実構造物におけるひび割れの挙動測定	○森濱直之(広島大), 神田憲二, 大久保孝昭, 松本慎也(広島大), 根本かおり	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	p.555-556	H18年9月
コンクリートと左官モルタルの接着一体性に及ぼす初期養生環境の影響	○根本かおり, 眞方山美穂(建研), 大久保孝昭, 松本慎也(広大)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	p.7-14	H19年3月
非構造部材の地震被害が語るもの	脇山善夫, 清家 剛	建築技術	建築技術	平成18年9月号	H18年9月
非構造部材の耐震性に関する規基準と変遷	脇山善夫, 清家 剛	建築技術	建築技術	平成18年9月号	H18年9月
非構造部材の耐震性と問題点	脇山善夫, 伊藤 弘	巨大地震による長周期地震動の予測と既存建築物の耐震性と今後の課題	日本建築学会	2006年度日本建築学会大会(関東)特別調査部門研究協議会資料	H18年9月
WBGT,SET*による壁面緑化の温熱環境改善効果の評価	○鈴木弘孝, 三坂育正((株)竹中工務店), 水谷敦司((株)エイ・イー・エス), 田代順孝(千葉大学)	ランドスケープ研究	日本造園学会	67巻第5号, p.441-446	H18年5月
壁面緑化植物の熱収支特性の評価に関する研究	○三坂育正((株)竹中工務店), 鈴木弘孝, 水谷敦司((株)エイ・イー・エス), 村野直康((株)エイ・イー・エス), 田代順孝(千葉大学)	日本建築学会技術報告	日本建築学会	23号, p.233-236	H18年6月
蒸発散量の計測によるパネル型壁面緑化の温熱環境改善効果	○鈴木弘孝, 三坂育正((株)竹中工務店), 田代順孝(千葉大学)	日本緑化工学会誌	日本緑化工学会	32巻1号, p.80-85	H18年9月
パネル型壁面緑化における蒸発散量の推計と熱収支の評価	○鈴木弘孝, 三坂育正((株)竹中工務店), 本條 毅(千葉大学), 田代順孝(千葉大)	環境情報科学論文集	環境情報科学センター	No.20, p.205-210	H18年11月
CFD解析を用いた建物緑化による温熱環境改善効果シミュレーション	○鈴木弘孝, 阪田升((株)環境シミュレーション), 中山浩成((株)環境シミュレーション), 田代順孝(千葉大学)	環境情報科学	環境情報科学センター	35巻第4号, p.54-65	H19年1月
壁面緑化パネルを用いた温熱環境改善効果の評価・計測技術	○鈴木弘孝, 三坂育正((株)竹中工務店), 水谷敦司((株)エイ・イー・エス), 田代順孝(千葉大学)	日本造園学会技術報告集2007	日本造園学会	p.90-95	H19年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
壁面緑化による都市暑熱緩和効果に関する研究	○三坂育正((株)竹中工務店), 鈴木弘孝	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D-1, p.659-560	H18年9月
壁面緑化による建築敷地・街区での温熱環境改善効果に関する研究	鈴木弘孝	建築研究資料	建築研究所	No.106	H19年3月
緩衝緑地整備の発展と展開	鈴木弘孝	市民ランドスケープの展開	環境コミュニケーションズ	p.160-166	H18年4月
都市再生と緑の保全	○鈴木弘孝, 稗田泰史((株)森ビル)	市民ランドスケープの展開	環境コミュニケーションズ	p.141-150	H18年4月
地図情報上の2点で定められる距離の推定	寺木彰浩	学術研究論文集	日本都市計画学会	No.41-3, p.223-228	H18年10月
点と直線の位相関係に誤差が与える影響に関する基礎的検討	寺木彰浩	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1 分冊, p.775-776	H18年9月
応急危険度判定結果の集約について, 「建築・都市の防災・減災を支える情報システム技術」	寺木彰浩	日本建築学会大会 情報システム技術部門 研究協議会資料	日本建築学会	p.111-115	H18年9月
位置の誤差により点が境界線を跨ぐ確率の計算	寺木彰浩	講演論文集	地理情報システム学会	Vol.15 p.257-260	H18年10月
「都市計画における知」への挑戦	寺木彰浩	BRI News Epistula	建築研究所	Vol.34, p.1-3	H18年7月
公社賃貸住宅団地における自主リフォームの実態と一般化に向けた課題ー公的賃貸住宅団地のストック活用方策としての自主リフォームに関する研究 その1ー	○藤本秀一, 新井信幸(ハウジングアンドコミュニティ財団), 小林秀樹(千葉大)	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	第605号, p.7-13	H18年7月
名称・経営者変更の事例の実態 変更・閉鎖されたホテルの有効利用に関する研究 その3	○高井宏之(三重大), 藤本秀一, 中村里枝子(三重大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 E-1, 建築計画 I, p.641-642	H18年9月
閉鎖された事例の実態 変更・閉鎖されたホテルの有効利用に関する研究 その4	○中村里枝子(三重大), 高井宏之(三重大), 藤本秀一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	分冊 E-1, 建築計画 I, p.643-644	H18年9月
地震対策の普及促進を目的とする金融技術 - 地震が起きなければ対策費用を返還するデリバティブの提案 -	○高橋雄司	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第602号, p.95-102	H18年4月
限界耐力計算法を活用した簡易地震LCC分析プログラムの開発	○坪田正紀, 村地由子, 高橋雄司, 浅野美次, 安野郷, 藤井中, 泉田伸二, 中川太郎, 山岸邦彰, 竹内貞光, 穴原一範, 平松剛, 小田聡	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第24号, p.67-72	H18年12月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証	○地震リスク・マネジメント研究会(第II期)(代表:高橋雄司)	建築研究資料	建築研究所	No.104	H18年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Seismic Risk Management of an Urban Building Considering Multiple Seismic Sources	○Yuji Takahashi, Satoshi Yasuno, Koji Nishiuchi and Keiichi Yamaguchi	Proceedings of 8th U.S. National Conference on Earthquake Engineering	San Francisco, CA	Paper No. 487	H18年4月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その13. 震源に着目した地震リスクの定式化	○高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.51-52	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その14. 簡易LCC分析プログラム	○坪田正紀, 村地由子, 高橋雄司, 浅野美次, 安野郷, 藤井中, 泉田伸二, 中川太郎, 山岸邦彰, 竹内貞光, 穴原一範, 平松剛, 小田聡	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.53-54	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その15. 東京周辺の震源域および建物位置における地震動	○澤飯明広, 高橋雄司, 浅野美次, 安野郷, 泉田伸二, 中川太郎, 山岸邦彰	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.55-56	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その16. 首都圏の地震に対する免震オフィスの地震リスク低減効果	○中川太郎, 吉井靖典, 三山剛史, 高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.57-58	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その17. 制振ブレースによる庁舎の改修	○田原一徳, 浅野美次, 長瀬悟, 高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.59-60	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その18. 粘弾性ダンパーによる共同住宅の制震改修	○安野郷, 高橋雄司, 西内晃二, 山口圭一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.61-62	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その19. オフィスの耐震補強	○泉田伸二, 黒澤明, 高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.63-64	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その21. 物流倉庫における免震構法の効果	○谷垣正治, 山岸邦彰, 中南滋樹, 高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.67-68	H18年9月
地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その22. 地震リスク・マネジメント技術の活用と応用	○村地由子, 高橋雄司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	B-1, p.69-70	H18年9月
制振補強の簡易ライフサイクル・コスト評価	○高橋雄司	第1回粘性系ダンパーによる既存建築物の制振補強に関するシンポジウム	早稲田大学理工学総合研究センター	p.16-29	H18年6月
市区町村が行った自然災害の被害想定調査にみる集計単位についての一考察	阪田知彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, p.515-516	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
阪神淡路大震災時の神戸市灘区・東灘区における瓦礫流出状況に関する分析 (ポスター発表)	阪田知彦, 寺木章浩	地理情報システム学会研究発表大会	地理情報システム学会		H18年10月
地域安全マップづくりの方法論の提案と課題	○樋野公宏, 小野木祐二, 齊藤美奈, 山口はぎの	都市計画報告集	日本都市計画学会	vol.4-4	H18年4月
町丁別犯罪発生数と土地利用に関する基礎的考察	○樋野公宏	都市計画報告集	日本都市計画学会	vol.5-1	H18年5月
共同住宅の共用部分における防犯対策の現状と住民意識	○樋野公宏	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	E-2, 387	H18年8月
共同住宅の防犯対策に対する居住者意識—防犯優良マンション標準認定基準に関連して	○樋野公宏, 小島隆矢	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	no.611	H19年1月
「東京区部における主要な窃盗犯罪の地理的分布とその環境的要因」, 2006年, 地域安全学会論文集, No.8	○徐鳳教, 鈴木勉, 樋野公宏	地域安全学会論文集	地域安全学会	no.8	H18年11月
防犯まちづくりの新視点 英国の防犯まちづくり実態調査報告	○樋野公宏, 小出治	新都市	都市計画協会	60(4)	H18年4月
防犯まちづくりの新視点 "構成"と Safer Places の活用	○樋野公宏, 雨宮護	新都市	都市計画協会	60(5)	H18年5月
町丁別犯罪発生数と土地利用との関係	○樋野公宏	Science & Technonews Tsukuba	つくば研究支援センター	No.79	H18年7月
ハードとソフトを組み合わせた防犯対策を	○樋野公宏	マンション管理センター通信	マンション管理センター	no.250	H18年10月
マンションの防犯対策の現状と課題	○樋野公宏	マンション学	日本マンション学会	no.26	H19年1月
共同住宅共用部分の防犯に関する居住者意識	○樋野公宏	建築の研究	建築研究振興協会	no.179	H19年2月
Seismicity of the northernmost part of the Red Sea (1995-1999)	I. M. Korrat (Mansoura Univ), H. M. Hussein, I. Marzouk, E. M. Ibrahim, R. Abdel-Fattah (National Research Institute of Astronomy and Geophysics), ○古川信雄	Acta Geophysica	Institute of Geophysics, Polish Academy of Sciences	Vol. 54, no. 1, p.33-49	H18年4月
Preliminary seismicity and focal mechanisms in the southern Gulf of Suez: August 1994 through December 1997	H. M. Hussein, I. Marzouk, A. R. Moustafa (National Research Institute of Astronomy and Geophysics), ○古川信雄	Journal of African Earth Sciences	Elsevier	Vol. 45, p.48-60	H18年4月
次のルーマニア M7 地震はいつ・どこで起こるか?	○古川信雄, Mihaela Popa, Mircea Radulian (National Institute for Earth Physics)	日本地球惑星科学連合 2006 年大会予稿集	日本地球惑星科学連合		H18年5月
Where and when will the next M7 Vrancea (Romania) intermediate-depth earthquake occur?	○古川信雄, Mihaela Popa, Mircea Radulian (National Institute for Earth Physics)	第一回地震工学・地震学ヨーロッパ会議講演梗概集	第一回地震工学・地震学ヨーロッパ会議		H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
「地震防災に関する海外活動」6. 国際地震工学研修の概要	古川信雄	建築防災	日本建築防災協会	12月号, p.33-35	H18年12月
Assessing potential seismic activity in Vrancea, Romania, using a stress-release model	井元政二郎(防災科学技術研究所), ○古川信雄	Earth, Planets and Space	Terra Scientific Publishing Company	Vol. 58, p.1511-1514	H18年12月
杭基礎の設計基準の国際的比較	田村昌仁	建築基礎の設計施工に関する研究資料	日本建築学会	p.55-89	H18年4月
Damage of Building Foundation and Building Sites by Mid Niigata Prefecture Earthquake 2004	Masahito Tamura, Koichi Hayashi (応用地質), Akihiko Wakai (群馬大学), Katsuya Matsushita (ミサワホーム), Yoshio Wakame (設計室ソウル), Naoaki Suemasa (武蔵工業大学), Yasuaki Kikuchi (ポラス暮らし科学研究所)	The 16 th International Offshore and Polar Engineering Conference	ISOPE 2006, San Francisco, U.S.A	p.316-323	H18年5月
Execution Control System of the Deep Mixing Method for House Construction in Japan	Hideto Sato (日本大学), Yousuke Mizutani (兼松日産農林), Yoshifumi Narita (アライフ), Kenji Tanaka (日本大学), Masahito Tamura, Masashi Kawamura (日本大学)	The 16 th International Offshore and Polar Engineering Conference	ISOPE 2006, San Francisco, U.S.A	p.428-433	H18年5月
Variation of load settlement relations of 25 steel pipe piles constructed in a site from rapid pile load testing	Tatsunori Matsumoto (金沢大学), Kazuyuki Matsuzawa (ウエッジ), Yutaka Kubo (システム計測), Masahito Tamura	10th International Conference on Piling and Deep Foundation 2006	Deep Foundation Institute		H18年5月
クリープ沈下の影響を除いた杭の鉛直ばねの評価	根本恒(安藤建設), 加藤洋一(三谷セキサン), 金子治(戸田建設), 富永晃司(広島大学), 田村昌仁	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.23 p.115-118	H18年6月
スウェーデン式貫入試験の貫入機構に関する一考察	末政直晃(武蔵工業大学), 新開景子(武蔵工業大学大学院生), 須澤倫寛(武蔵工業大学生), 田村昌仁	最近の地盤調査・試験法と設計施工への適用に関するシンポジウム	地盤工学会		H18年6月
新潟県中越地震で液状化した宅地地盤における地震探査	○林宏一(応用地質), 田村昌仁, Neagu Cristian (NCSRR), 菊地康明(ポラス暮らし科学研究所), 安藤功朗(応用地質), 伊藤義行(応用地質)	第114回物理探査学会学術講演会	物理探査学会		H18年6月
建築物の基礎と敷地の耐震性	田村昌仁	首都圏を直下地震から守るためにー地盤工学からの提言ー	地盤工学会		H18年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
建築物の敷地に関する技術基準類の現状（その1 宅地造成と擁壁）	○田村昌仁、平出 務、Neagu Cristian (IISEE-JICA Participant), Ariel Arcebucho (IISEE-JICA Participant), Ma Qiang (IISEE-JICA Participant), Neritan Jorgo (IISEE-JICA Participant), Muñoz Jorge (IISEE-JICA Participant)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.7-8	H18年7月
宅地造成地における各種地盤調査手法の比較実験	林宏一(応用地質), 田村昌仁, 人見孝(都市再生機構), ○荘司泰敬(応用地質)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.105-106	H18年7月
二次元表面波探査によるS波速度とスウェーデン式サウンディングによる換算N値の土質別相関	○菊地康明(ポラス暮らし科学研究所), 林宏一(応用地質), 田村昌仁	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.121-122	H18年7月
新潟県中越地震で液状化した宅地地盤における地盤調査結果	○林宏一(応用地質), 田村昌仁, 菊地(ポラス暮らし科学研究所), 安藤功朗(応用地質), 伊藤義行(応用地質)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.125-126	H18年7月
小型三成分コーン貫入試験機の開発と住宅地盤調査への適用性の検証(その1)	○佐藤隆(住友林業), 高田徹(設計室ソム), 田村昌仁	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.145-146	H18年7月
小型三成分コーン貫入試験機の開発と住宅地盤調査への適用性の検証(その2)	○高田徹(設計室ソム), 佐藤隆(住友林業), 田村昌仁	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.147-148	H18年7月
オートマチックラムサウンディングと標準貫入試験の比較	田村昌仁, 平田重良(大和ハウス工業), ○山本明弘(大和ハウス工業), 荘司泰敬(応用地質)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.171-172	H18年7月
三次元弾塑性有限要素法に基づく戸建木造住宅の長期沈下シミュレーション	若井明彦(群馬大学), 萩原吉洋(栃木県(元群馬大学大学院生)), ○川端宏和(群馬大学大学院生), 田村昌仁, 岡野泰三(三井ホーム)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.943-944	H18年7月
戸建て住宅のための木杭および鋼管杭の支持力に関する研究(その1 試験概要)	○皆川恵三(システム計測), 田村昌仁, 篠塚重夫(住宅保証機構), 久保豊(システム計測), 兼平雄吉(システム計測)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1391-1392	H18年7月
戸建て住宅のための木杭および鋼管杭の支持力に関する研究(その2 試験結果)	○兼平雄吉(システム計測), 田村昌仁, 篠塚重夫(住宅保証機構), 久保豊(システム計測), 皆川恵三(システム計測)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1393-1394	H18年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
戸建て住宅のための木杭および鋼管杭の支持力に関する研究(その3 試験考察)	○久保豊(システム計測), 田村昌仁, 篠塚重夫(住宅保証機構), 皆川恵三(システム計測), 兼平雄吉(システム計測)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1395-1396	H18年7月
戸建て住宅における木杭の効用	田村昌仁, ○黒柳信之(パナホーム)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1397-1398	H18年7月
急速載荷試験による小口径杭基礎の支持力特性の検討	○金子治(戸田建設), 田村昌仁, 井上波彦(国総研)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1543-1544	H18年7月
地震に対する擁壁の構造性能に関する実験的研究—回転貫入杭で支持されたL型擁壁の場合—	○大山健一(足利工業大学大学院生), 和田昇三(足利工業大学), 国府田誠(日本大学), 佐藤秀人(日本大学), 田村昌仁, 河田泰之(旭化成建材)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.1607-1608	H18年7月
戸建住宅における液状化判定の現状	○水谷羊介(兼松日産農林), 田村昌仁, 伊東広敏(日本技術開発), 菊地康明(ポラス暮らし科学研究所), 須々田幸治(ジオテック)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.2073-2074	H18年7月
表面波探査結果に基づく緩傾斜斜面の地震崩壊シミュレーション	○若井明彦(群馬大学), 鈴木智貴(群馬大学生), 田村昌仁, 林宏一(応用地質)	第41回地盤工学研究発表会	地盤工学会	p.2101-2102	H18年7月
建築物の地震防災—基礎と敷地の診断と補強—	田村昌仁	新, 東京防災展	東京都		H18年8月
戸建て住宅を対象としたスウェーデン式サウンディングの地盤評価	田村昌仁, 末政直晃(武蔵工業大学), 水谷羊介(兼松日産農林), 菊地康明(ポラス暮らし科学研究所)	基礎工	総合土木研究所	Vol.34 No.8 p.53-60	H18年8月
同一敷地で実施した各種サウンディングによる地盤調査結果	田村昌仁, 伊藤義行(応用地質), 鈴木康嗣(鹿島建設), 村田芳信(応用地質)	基礎工	総合土木研究所	Vol.34 No.8 p.14-20	H18年8月
性能設計と地盤調査	田村昌仁	最近の杭の鉛直指示性能と各種基準の役割(基調講演資料)	日本建築学会	p.1-6	H18年9月
基礎設計のための地盤調査規模に関する国際比較例	○金井重夫(千代田工営), 金子治(戸田建設), 田村昌仁	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.315-316	H18年9月
小規模な深層混合処理工法の施行管理方法に関する研究	○佐藤秀人(日本大学), 国府田誠(日本大学), 水谷羊介(兼松日産農林), 成田芳文(アライブ), 田村昌仁, 田中賢治(新日本建設)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.327-328	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
新潟県中越地震による戸建住宅の液状化被害（その1 液状化被害と地下水位）	○水谷羊介(兼松日産農林), 田村昌仁, 菊地康明(ボラス暮し科学研究所), 林宏一(応用地質), 末政直晃(武蔵工業大学), 若井明彦(群馬大学)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.399-400	H18年9月
新潟県中越地震による戸建住宅の液状化被害（その2 S波速度に基づく液状化判定）	○林宏一(応用地質), 田村昌仁, 伊藤義行(応用地質)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.401-402	H18年9月
戸建て住宅の基礎杭を対象とした急速鉛直載荷試験の利用方法	○菊地祐悦(ブランドゥソイル), 田村昌仁, 西田功(ワイビーエム), 久保豊, 兼平雄吉, 山下大蔵(システム計測)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.405-406	H18年9月
回転貫入杭で支持されたL型擁壁の地震に対する構造性能に関する実験的研究	○和田昇三(足利工業大学), 刑部徹(足利工業大学), 国府田誠(日本大学), 佐藤秀人(日本大学), 田村昌仁	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.407-408	H18年9月
地盤調査および杭の施行データを基にした支持力の評価	○中村博(兼松日産農林), 田村昌仁, 水谷羊介(兼松日産農林), 久保豊(システム計測), 兼平雄吉(システム計測), 山下大蔵(システム計測)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.419-420	H18年9月
急速水平載荷試験による小口径鋼管杭の荷重-変形特性の評価ー	○金子治(戸田建設), 田村昌仁, 井上波彦(国総研)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.429-430	H18年9月
地盤改良コラムの載荷試験（その1）	○藤澤秀樹(システム計測), 田村昌仁, 久保豊(システム計測), 兼平雄吉(システム計測), 山下大蔵(システム計測)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.493-494	H18年9月
地盤改良コラムの載荷試験（その2）	○久保豊(システム計測株), 田村昌仁, 藤澤秀樹(システム計測), 兼平雄吉(システム計測), 山下大蔵(システム計測)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.495-496	H18年9月
オートマチックラムサウンディングによる鋼管杭の支持力係数の算定	○山本明弘(大和ハウス工業), 平田茂良(大和ハウス工業), 田村昌仁	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.499-500	H18年9月
三次元FEMによる戸建木造住宅の長期沈下解析と地盤物性の不均質性に関する一考察	若井明彦(群馬大学), 萩原吉洋(栃木県(元群馬大学大学院生)), ○川端宏和(群馬大学大学院生), 田村昌仁, 岡野泰三(三井ホーム)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.563-564	H18年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
一体解析による耐震性能評価手法の検討 (その11 直接基礎建物の一体解析)	○渡辺一弘(都市再生機構), 田村昌仁, 富永晃司(広島大学), 青木功(テノックス), 三輪紅介(テノックス), 金子治(戸田建設)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.565-566	H18年9月
一体解析による耐震性能評価手法の検討 (その12 沈下特性が直接基礎建物の耐震性に及ぼす影響)	○三輪紅介(テノックス), 田村昌仁, 富永晃司(広島大学), 青木功(テノックス), 渡辺一弘(都市再生機構), 金子治(戸田建設)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.567-568	H18年9月
表面波探査結果に基づく緩傾斜斜面の地震崩壊シミュレーション	○若井明彦(群馬大学), 田村昌仁, 林宏一(応用地質)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.657-658	H18年9月
光ファイバーを利用した杭の損傷検知センサーの開発 (その3 圧縮検知機能の開発と昨日確認試験)	○坂田光児(共和電業), 田村昌仁, 勅使川原正臣(名古屋大学), 加藤洋一(三谷セキサン), 根本勇(共和電業)	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	p.861-862	H18年9月
小口径鋼管杭と木杭の支持力評価法に関する研究	○田村昌仁, 富永晃司(広島大学), 若井明彦(群馬大学), 久保 豊(システム計測), 兼平雄吉(システム計測)	第61回年次学術講演会	土木学会	p.789-790	H18年9月
Seismic investigations in residential area liquified by Mid Niigata Prefecture Earthquake	Koichi Hayashi (応用地質), Masahito Tamura, Neagu Cristian (NCSRR), Yasuaki Kikuchi (ポラス暮らし科学研究所), Katsuaki Ando (応用地質), Yoshiyuki Ito (応用地質)	SEG New Orleans	The Society of Exploration Geophysicists		H18年10月
建築物の基礎および敷地の耐震診断と耐震改修	田村昌仁	基礎工	総合土木研究所	p.19-29	H18年10月
戸建て住宅の基礎の設計基準類の国際的比較	田村昌仁, Arion Cristian (UTCB), Shkodrani Neritan Jorgo (ティラナ工業大学), Muñoz Barrantes Jorge (コスタリカ大学生)	小規模建築物基礎設計指針の刊行に向けて	日本建築学会	p.23-49	H18年11月
緩傾斜宅地の地震時残留沈下に関する解析的考察	若井明彦(群馬大学), ○清水直道(群馬大学大学院生), 田村昌仁, 林宏一(応用地質)	第3回地盤工学会関東支部研究発表会講演集	地盤工学会	p.61-66	H18年11月
住宅基礎における地業の転圧効果に関する実験的研究	藤井衛(東海大学), 田村昌仁, 黒柳信之(パナホーム), 伊集院博(旭化成ホームズ), 住友義則(積水ハウス), 後藤年芳(中研コンサルタント)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第610号 p.91-98	H18年12月
地盤と構造物—杭基礎 (総括)	田村昌仁	土と基礎	地盤工学会	Vol.54, No.12 p.53	H18年12月
建築・宅地地盤と地震防災	田村昌仁		関東地質調査業協会		H19年1月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
建築基礎の耐震設計(建築基準法, 学会基礎指針等)の歴史, 現状および展望	田村昌仁	基礎工	総合土木研究所	Vol.35 No.2 p.6-15	H19年2月
住宅基礎地盤の不具合と対策	田村昌仁	瑕疵保証事故抑制セミナー	日本木造住宅産業協会		H19年2月
テーパー鋼管杭の押し込み施工実験(その1 実験概要とその結果)	○池田幸治(広島大学大学院生), 陳群麗(広島大学大学院特別研究員), 田村昌仁, 若井明彦(群馬大学), 富永晃司(広島大学)	日本建築学会平成18年度中国支部研究発表会	日本建築学会		H19年3月
テーパー鋼管杭の押し込み施工実験(その2 実験概要とその結果)	○池田幸治(広島大学大学院生), 陳群麗(広島大学大学院特別研究員), 田村昌仁, 若井明彦(群馬大学), 富永晃司(広島大学)	日本建築学会平成18年度中国支部研究発表会	日本建築学会		H19年3月
SPAC法における複素コヒーレンス関数の方位依存性に関するケーススタディ	○横井俊明, 林宏一, 青池邦夫	物理探査学会第114回(平成18年度春季)学術講演会講演論文集	物理探査学会	p138-141	H18年5月
SPAC法におけるパルス状の車両ノイズの影響を2点の同時観測記録を用いて低減する手法に関するケーススタディ	○横井俊明, 林宏一, 青池邦夫	物理探査学会第114回(平成18年度春季)学術講演会講演論文集	物理探査学会	p142-145	H18年5月
ESTIMATION OF S-WAVE VELOCITY STRUCTURE USING LONG PERIOD MICROTREMORS BY CONVENTIONAL AND TWO-SITE SPATIAL AUTOCORRELATION METHOD	○Sos Margaryan, Toshiaki Yokoi	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集 CD-ROM	日本地球惑星科学連合	S116-P022	H18年5月
SPAC法における, 比較的パワーの弱いインコヒーレントノイズの影響を2点の同時観測記録だけを用いて抑制する方法	○横井俊明, 林宏一, 青池邦夫	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集 CD-ROM	日本地球惑星科学連合	S116-006	H18年5月
人工的クリッピング: SPAC法の為の, 強い車両ノイズの影響を2点の同時観測記録を用いて抑制する方法の適用事例	○横井俊明, 林宏一, 青池邦夫	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集 CD-ROM	日本地球惑星科学連合	S116-P023	H18年5月
Qs at and around Ohchigata Fault Zone, Ishikawa Pref., Japan Estimated by Using the Double Spectral Ratio Method	Himangshu Sekar Mandal, ○Toshiaki Yokoi	日本地震学会講演予稿集 2006年度秋季大会	日本地震学会	P061	H18年11月
高周波地震動の空間変動(敷地サイズの話)	横井俊明	日本地震学会講演予稿集 2006年度秋季大会	日本地震学会	p138	H18年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
Recent development of IISEE training courses for developing countries targetted on mitigation of disasters due to earthquake and tsunamis	○Toshiaki Yokoi, Yushiro Fujii, Tatsuhiko Hara, Takashi Hasegawa, Nobuo Hurokawa, Toshihide Kashima, Taiki Saito, Bun'ichiro Shibasaki, and Masahito Tamura	The sixth general assembly ASC 2006 and Symposium on Earthquake and Tsunami Disaster Preparedness and Mirigation	Asian Seismological Commission	P0102	H18年11月
Attempt for Self-Seismic Evaluation and GIS mapping	○Toshiaki Yokoi	Proc. Of Tokyo international workshop 2006 on earthquake disaster mitigation for safer housing	BRI, NIED, GRIPS	p33-42	H18年11月
Determination of S-wave velocity structure using array microtremor measurements: Conventional and Two-site spatial autocorrelation method	Sos Margaryan	Proc. of 1st European Conference on Earthquake Engineering and Seismology, Geneva	European Association of Earthquake Engineering, European Seismological Comission	P320	H18年9月
大振幅の揺れを再現可能とする大ストローク振動台の開発とその性能検証実験	斉藤大樹, 高橋 徹(千葉大学), 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研), 箕輪親宏(防災科研)	日本建築学会学術講演梗概集学術講演梗概集	日本建築学会	B-1 分冊	H18年9月
巨大地震時による長周期地震動の予測と既存建築物の耐震性と今後の課題	斉藤大樹	日本建築学会大会研究協議会資料	日本建築学会		H18年9月
Devices for Seismic Isolation and Response Control	Hideo Fujitani (Kobe University) and Taiki SAITO	Response Control and Seismic Isolation of Buildings	Taylor & Francis	p.3-34	H18年9月
Observed Response of Seismically Isolated Buildings	Taiki Saito	Response Control and Seismic Isolation of Buildings	Taylor & Francis	p.63-88	H18年9月
長周期建築物の地震時揺れを再現する建研式大ストローク振動台の開発	斉藤大樹, 高橋 徹(千葉大学), 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研), 箕輪親宏(防災科研)	第12回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	CD-ROM 講演番号 0343	H18年11月
大ストローク振動台による大振幅長周期床応答の再現と一般市民の反応	高橋 徹(千葉大学), 貞弘 雅晴(千葉大学), 斉藤大樹, 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研)	関東支部研究報告集	日本建築学会	p.197-200	H19年3月
大ストローク振動台の性能評価に関する基礎的研究	貞弘雅晴(千葉大学), 高橋 徹(千葉大学), 斉藤大樹, 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研), 箕輪親宏(防災科研)	構造工学論文集	日本建築学会	p.47-52	H19年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
大ストローク振動台を用いた長周期地震動による超高層建物の揺れの再現実験	斉藤大樹, 高橋 徹(千葉大学), 小豆畑達哉(国総研), 野口和也(国総研), 箕輪親宏(防災科研), 貞弘雅晴(千葉大学)	第56回理論応用力学講演会講演論文集	日本学術会議	講演番号3B09	H19年3月
Faulting processes controlled by nonlinear flow in the lower crust in the northeastern Japanese island arc	○Shibazaki, B., Garatani, K. (CTC)	Geophysical Research Abstracts	European Geosciences Union	Vol. 8, 07205	H18年4月
Modeling short-interval silent slip events considering frictional properties at the unstable-stable transition zone	○Shibazaki, B., Shimamoto, T. (Kyoto Univ.)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	J162-P002	H18年5月
Faulting processes controlled by nonlinear flow in the lower crust in the northeastern Japanese island arc	○Shibazaki, B., Garatani, K. (CTC), Iwasaki, T. (Tokyo Univ.), Tanaka, A. (AIST)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	J162-P001	H18年5月
ダイラタンシーによる間隙水圧の変動を考慮した地震発生過程のモデル化	○芝崎文一郎	地学雑誌	東京地学協会	Vol.115, No.3, 309-325	H18年6月
Modeling short-interval silent slip events in deeper subduction interfaces considering the frictional properties at the unstable-stable transition zone	○Shibazaki, B.	Proceedings of the 6th Joint Meeting of the UJNR Panel on Earthquake Research	国土地理院	O38	H18年11月
非線形粘弾性を考慮した内陸における歪み集中帯形成過程のモデル化ー東北日本の場合ー	○芝崎文一郎, 飯尾能久(京大防災研), 岩崎貴哉(東大地震研), 田中明子(産総研), 柄谷和輝(CTC)	日本地震学会2005年度秋季大会講演予稿集	日本地震学会	B71	H18年10月
Measurement of duration of high-frequency energy radiation and its application to determination of magnitudes of large shallow earthquakes	Tatsuhiko Hara	Earth, Planets and Space	Terra Scientific Publishing Company	印刷中	印刷中
P波の高周波震動継続時間を使ったマグニチュードの推定	原 辰彦	月刊地球	海洋出版	号外56号, 100-103	H18年10月
Determination of broadband moment magnitudes for earthquakes in and around Philippines, Pakistan, and Papua New Guinea	○Tatsuhiko Hara, Joan L. Cruz-Salcedo, Ameer Hyder, Mathew Moihoi	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	S115-005	H18年5月
P波の高周波震動継続時間と最大変位振幅を使ったマグニチュードの推定: 2006年7月17日ジャワ地震への適用	原 辰彦	日本地震学会講演予稿集2006年度秋季大会	日本地震学会	C03	H18年10月
IISEE CMT カタログの構築	○西村直樹, 原 辰彦	日本地震学会講演予稿集2006年度秋季大会	日本地震学会	P132	H18年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
IISEE earthquake catalog of CMT, aftershocks, and rupture model	○Tatsuhiko Hara, Yuji Yagi, Naoki Nishimura, Nobuo Hurukawa, and Toshiaki Yokoi	アジア地震学委員会 2006 年総会・シンポジウム予稿集	Asian Seismological Commission	p.107	H18 年 11 月
Determination of earthquake magnitudes using duration of high-frequency energy radiation and maximum displacement amplitudes: application to the July 17, 2006 Java earthquake and other tsunami earthquakes	Tatsuhiko Hara	Eos Trans. AGU	アメリカ地球物理学連合	87(52), Fall Meet. Suppl., Abstract S21A-0132	H18 年 12 月
Dynamic Characteristics of Buildings Estimated from Strong Motion Records	T. Kashima and Y. Kitagawa	Proceedings of the 8th U.S. National Conference on Earthquake Engineering		Paper No. 1136	2006 年 4 月
強震記録に基づく進化戦略手法による建物の振動特性評価	鹿嶋俊英, 北川良和	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.602, p.145-152	H18 年 4 月
強震記録から推定した 9 階建免震建物の地震時挙動	鹿嶋俊英, 北川良和	地震工学会論文集	日本地震工学会	Vol.6, No.2, p.1-16	H18 年 5 月
Dynamic Characteristics of An 8-storey Building Estimated from Strong Motion Records	T. Kashima and Y. Kitagawa	Proceedings of the First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology		Paper No. 1005	H18 年 9 月
Dynamic Behaviour of A 9-storey Base Isolated Building Estimated from Strong Motion Records	T. Kashima and Y. Kitagawa	Proceedings of the First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology		Paper No. 871	H18 年 9 月
A New Digital Seismic Network in Romania with Dense Instrumentation in Bucharest	A. Aldea, T. Kashima, N. Poiata and T. Kajiwara	Proceedings of the First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology		Paper No. 515	H18 年 9 月
免震耐震改修された国立西洋美術館本館の地震時挙動	鹿嶋俊英, 大川 出, 小山信, 飯場正紀	第 12 回日本地震工学シンポジウム(12JEES)論文集	日本地震工学会	p.1194-1197	H18 年 11 月
履歴型ダンパーを用いた既存建築物の耐震補強に関する研究	長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.685-686	H18 年 9 月
エネルギーの釣合に基づく耐震計算法により設計された 8 階建て履歴型ダンパー付き鋼構造事務所ビルの地震時応答挙動 (その 1 設計概要)	○廣田実, 加村久哉, 小坂橋裕一, 長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.689-690	H18 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
エネルギーの釣合に基づく耐震計算法により設計された8階建て履歴型ダンパー付き鋼構造事務所ビルの地震時応答挙動(その2 地震応答解析結果とエネルギー法による応答予測)	○加村久哉, 長谷川隆, 小坂橋裕一, 廣田実	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, p.691-692	H18年9月
エネルギー法を適用したピロティ形式鉄筋コンクリート造建物の履歴型ダンパーによる耐震補強	○井澤保一, 荻野雅士, 長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-2, p.625-626	H18年9月
石巻平野における浜堤列および津波堆積物調査	○宍倉正展(産総研), 澤井祐紀(産総研), 岡村行信(産総研), 鎌滝孝信(産総研), 藤原治(産総研), 藤井雄士郎, アオン タン テイン(産総研)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	S107-P007	H18年5月
仙台平野を襲った巨大津波の浸水履歴	○澤井祐紀(産総研), 宍倉正展(産総研), 岡村行信(産総研), アオン タン テイン(産総研), 松浦旅人(産総研), 高田圭太(復建調査設計), 藤井雄士郎, 佐竹健治(産総研)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	S208-009	H18年5月
津波波形記録と人工衛星データから求めた2004年スマトラ-アンダマン地震の津波波源モデル(2)	○藤井雄士郎, 佐竹健治(産総研)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	S208-P001	H18年5月
北海道東部太平洋沿岸の藻散布・霧多布において観察された津波堆積物	○澤井祐紀(産総研), 藤井雄士郎, 鎌滝孝信(産総研), 小松原純子(産総研), 那須浩郎(総研大), 岡村行信(産総研), 佐竹健治(産総研), 宍倉正展(産総研), アオン タン テイン(産総研), Thomson Katie (ダラム大)	日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	S208-P006	H18年5月
Tsunami Source of the 2004 Sumatra-Andaman Earthquake inferred from Tide Gauge and Satellite Data	○Yushiro Fujii and Kenji Satake (AIST)	AOGS 3rd Annual Meeting 2006	Asia Oceania Geosciences Society	SE27/O4-A2-05/59-SE-A0588	H18年7月
仙台平野の堆積物に記録された歴史時代の巨大津波—1611年慶長津波と869年貞観津波の浸水域—	○澤井祐紀(産総研), 岡村行信(産総研), 宍倉正展(産総研), 松浦旅人(産総研), Than Tin Aung (産総研), 小松原純子(産総研), 藤井雄士郎	地質ニュース	産業技術総合研究所 地質調査総合センター	No. 624, p.36 - p.41	H18年8月
2006年7月ジャワ島沖地震の津波波形インバージョン	○藤井雄士郎, 佐竹健治(産総研)	日本地震学会講演予稿集2006年度秋季大会	日本地震学会	C04	H18年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月日
A compact representation of spatio-temporal slip distribution on a rupturing fault: An efficient scheme for FDM simulation of seismic motion for a large earthquake	○Hiroshi Takenaka (Kyushu Univ.) and Yushiro Fujii	International Workshop on Long-Period Ground Motion Simulation and Velocity Structures	Strong Motion Seismology Group at ERI, Univ. Tokyo		H18年11月
Source of the July 2006 West Java Tsunami Estimated from Tide Gauge Records	○Yushiro Fujii and Kenji Satake (AIST)	AGU 2006 Fall Meeting	American Geophysical Union	S21A-0122	H18年12月
2006年11月の千島沖地震による津波	○藤井雄士郎, 佐竹健治 (産総研)	AFRC NEWS	産業技術総合研究所活断層研究センター	No. 62, p.1 - p.3	H18年12月
Source of the July 2006 West Java tsunami estimated from tide gauge records	○Yushiro Fujii and Kenji Satake (AIST)	Geophysical Research Letters	American Geophysical Union	VOL. 33, L24317, doi:10.1029/2006GL028049	H18年12月
Tsunami Source of the 2004 Sumatra–Andaman Earthquake Inferred from Tide Gauge and Satellite Data	○Yushiro Fujii and Kenji Satake (AIST)	Bulletin of the Seismological Society of America	Seismological Society of America	Vol. 97, No. 1A, p.S192 – p.S207	H19年1月
Loading and Gravitational Effects of the 2004 Indian Ocean Tsunami at Syowa Station, Antarctica	○Kazunari Nawa (AIST), Naoki Suda (Hiroshima Univ. ), Kenji Satake (AIST), Yushiro Fujii, Tadahiro Sato (NAOJ), Koichiro Doi (NIPR), Masaki Kanao (NIPR), and Kazuo Shibuya (NIPR)	Bulletin of the Seismological Society of America	Seismological Society of America	Vol. 97, No. 1A, p.S271 – p.S278	H19年1月
海溝型地震の津波シミュレーション	藤井雄士郎	九州大学情報基盤センター広報	九州大学情報基盤センター	Vol. 6, No. 3, p.191 - p.195	H19年3月